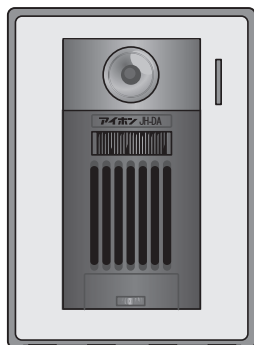
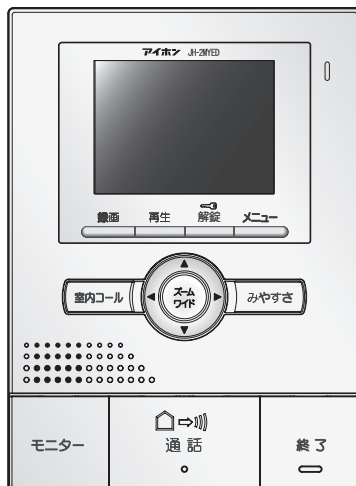
アイホン

テレビドアホンセット 2･4タイプ

取扱説明書

品番

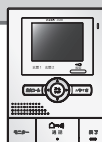
JH-DA（カメラ付玄関子機）
JH-2MYED-T（モニター付親機）
JH-24（JH-DA と JH-2MYED-T のセット）

準備と確認
通話・モニター
録画・再生
各種設定
別売品の増設
Webアプリケーション
インターホンマネージャ
ポータルサービス
その他
アフターサービス

カメラ付玄関子機
(JH-DA)

モニター付親機
(JH-2MYED-T)

安全に正しくお使いいただくため、必ず本書をお読みください。
そのあと、必要に応じていつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

この商品の保証期間は2年間です。

はじめに

本書は、テレビドアホンとパソコン（インターホンマネージャ）のインターホン機能に関して説明しています。
本書に記載された機器以外の取り扱いについては、必ずご使用になる機器の説明書をお読みください。

● 本書は、アイホン株式会社が作成したもので、すべての権利を当社が所有しています。当社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
● 本書に掲載されています画像が実際のものと異なる場合がありますのでご了承ください。

安全上のご注意——必ずお守りください

製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で案内しています。その表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を無視して誤った取扱をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

表示	意味
⚠危険	死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。

■⚠記号は注意（警告を含む）しなければならない内容です。

■🛇🛇🛇記号は禁止（してはいけないこと）を示しています。

■❗記号は行動を強制したり指示する内容です。

⚠警告

●交流 100V 以外の電源電圧で使用しない
火災、感電の原因となります。

●本体は絶対にあけない
機器内部には、電圧がかかっている部分があり、感電の原因となります。

●本体を取りはずさない
本体裏側の電源線をはずしたり、取付金具で電源線を傷つけると感電の原因となります。

●分解・改造しない
（分解・改造は法律により禁止されています。）

●開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない
万一、入った場合は、モニター付親機の電源スイッチを「OFF」にしてください。

●水などで濡らさない
万一、内部に水などが入ったときはモニター付親機の電源スイッチを「OFF」にしてください。

●次のような場所や条件で使用しない（モニター付親機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。）

■病院内などの使用を禁止された場所
■医用電気機器に近い場所
（手術室・集中治療室・CCU※など）
※ CCU…冠状動脈疾患監視病室
■自動ドア・火災報知器などの自動制御機器に近い場所
■心臓ペースメーカーの装着部位に近い場所

安全上のご注意——必ずお守りください

⚠注意

次のような場所に設置しない

● **次の場所での設置および使用はしない。**
火災、感電、故障の原因となることがあります。

・**直射日光の当たる場所**
・**温度が上昇するところ**
暖房機器、ボイラーなどの近く
・**鉄粉、液体のかかる恐れのあるところ**
鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素(温泉地)など
・**湿度の高いところ**
浴室、地下室、温室など
・**温度が低いところ**
冷凍倉庫内、クーラーの正面など
・**直接湯気や油煙のあたるところ**
熱器具や調理台のそばなど
・**ノイズの発生するところ**
調光器、インバータの電気製品など

● **不安定な場所や振動の多いところ**
落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。

その他

● **機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。**
火災、故障の原因となります。

● **液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。**
液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

● **液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体に絶対に触れない。**
パネル内部の液体に触れると、皮膚の炎症などの原因となることがあります。
・ 万一口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
・ 目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師に相談してください。

無線 LAN について

- モニター付親機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、特定無線設備の工事設計認証を受けた通信機器を内蔵しております。従って、モニター付親機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、モニター付親機は、日本国内でのみ使用できます。
- モニター付親機の通信機器は、電波法に基づく認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - ＊　モニター付親機の通信機器を分解／改造すること。
  - ＊　モニター付親機の通信機器に貼ってあるラベルを剥がすこと。
- モニター付親機には工事設計認証取得済みの無線アダプターが組み込まれています。

モニター付親機は、2.4 ～ 2.4835GHz の全帯域を使用する通信機器を内蔵しております。

移動体識別装置の帯域を回避可能で、変調方式は「DS-SS 方式、OFDM 方式」、与干渉距離は 40m です。モニター付親機にはそれを示す右記のマークが貼付されています。

無線 LAN に関するご注意

モニター付親機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. モニター付親機を使用する前に、近くで移動体識別の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、モニター付親機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のためのパーティションの設置や設置場所の移動を行い互いに干渉が起きないようにしてください。
3. その他、モニター付親機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社お客様相談センター（裏表紙）へお問い合わせください。

その他のご注意

モニター付親機は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジなど）が使用していますので、電波の干渉により、モニター付親機や他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。下記の内容に注意してください。

- モニター付親機は電子レンジなどから離して設置してください。（目安：約 3m 以上）
  →モニター付親機とパソコン（インターホンマネージャ）の間に電子レンジなどがあると、通話がとぎれたり、使えなくなることがあります。
- その他、下記の機器でも、2.4GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。なるべく、設置場所や使用場所を離してください。（目安：約 3m 以上）
  →これらの機器の周辺では、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

・デジタルコードレス電話機（ファックス）	・ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
・火災報知器	・鉄道車両や緊急車両の識別システム
・工場や倉庫などの物流管理システム	・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
・マイクロ波治療器	・万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
・自動ドア	・その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS（道路交通網システム）など
・自動制御機器	
・アマチュア無線局	・特定小電力ワイヤレスリモコン（床暖房リモコンなど）

- **商品に関するお問い合わせおよびサポート、取扱説明書の掲載内容につきましては、国内限定とさせていただきます。**
- **商品の故障、誤作動または停電などの外部要因でモニター付親機が使えなかったことによる付随的損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご承知おきください。**

安全上のご注意——必ずお守りください

使用上のご注意

● 機器から 50cm 以内の距離で通話してください。離れすぎると音声が聞き取りにくくなることがあります。
● 機器のまわりの音が騒がしいとき（子供の泣き声、ステレオの音響など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなることがあります。
● 通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと声がとぎれて聞こえることがあります。話がいったん終わったところで話すとスムーズな会話ができます。
● モニター付親機の設定内容により表示画面が異なることがあります。

お願い

● モニター付親機に故障や異常が生じた場合は、電源スイッチを「OFF」にしてください。
● 玄関子機は防雨仕様になっていますが、直接打ち水を当てないでください。故障の原因になります。

お知らせ

● 放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
● 電源電圧などが日本国内仕様になっています。国外では使用できません。
● モニター付親機は壁取付専用です。卓上では使用できません。
● モニター付親機は壁掛け使用時、上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
● 本体が多少温かくなりますが、異常ではありません。
● 夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなりますが故障ではありません。
● 玄関灯、門灯などが蛍光灯のときは、画面がちらついたり色が変化することがありますが故障ではありません。
● 外の温度が急激に下がったとき（降雨後など）、玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、映像がぼやけることがありますが異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
● モニター画面（TFT 液晶パネル）は非常に精度の高い技術でつくられています。一部に画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
● 機器の周囲騒音により、自然な通話ができない場合がありますが、故障ではありません。
● 記録した内容の障害（記録内容の変化・消失など）については、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
● 停電時は使用できません。
● カメラ付玄関子機に直射日光などの強い光が入ると、モニター付親機のモニター画面に白い線が入ったり、光による反射模様となり、訪問者の顔が見えにくくなることがありますが異常ではありません。
● カメラ付玄関子機で映した映像と実際の人物や背景とは輪郭が異なる場合がありますが故障ではありません。
● 昼間と夜間の識別はカメラ付玄関子機で自動で行っているため、設置環境により昼間と夜間の識別が異なる場合がありますが故障ではありません。
● 冬期、玄関子機の表面が凍結すると、画面が見えにくくなったり、呼出ボタンが動かないことがありますが、故障ではありません。
● 玄関子機以外は屋内専用です。屋外では使用できません。

セキュリティに関するご注意

セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する場合があります。

● 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID、パスワード、通信画像、メールなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、下記行為をする可能性があります。

・個人情報や機密情報を取り出す。
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す。
・傍受した通信内容を書き替えて発信する。
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する。

上記セキュリティ問題が発生する可能性を少なくするためには、お客様が有線 LAN または無線 LAN 製品をご使用になる前に、必ずセキュリティに関する設定を有線 LAN または無線 LAN 製品の取扱説明書に従って行ってください。
本件のために生じた損害について当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

もくじ

機器の構成

機器の構成

設置設備の内容により異なります。

機器名称	備考
カメラ付玄関子機	合計 2 台まで
カメラなし玄関子機	
モニター付増設親機	合計 3 台まで
モニターなし増設親機	
パソコン（インターホンマネージャ）	合計 5 台まで

連携機能に関して

連携機能の概要

本システムは、玄関子機と屋内に設置された親機との間でインターホン機能や外部機器の制御を行う標準的な使用方法に加え、パソコンやポータルサイトを連携させた使用方法があります。この連携機能により、住宅内・住宅外のパソコンを使用して、玄関子機からの呼出に応答したり、訪問者を確認することができます。

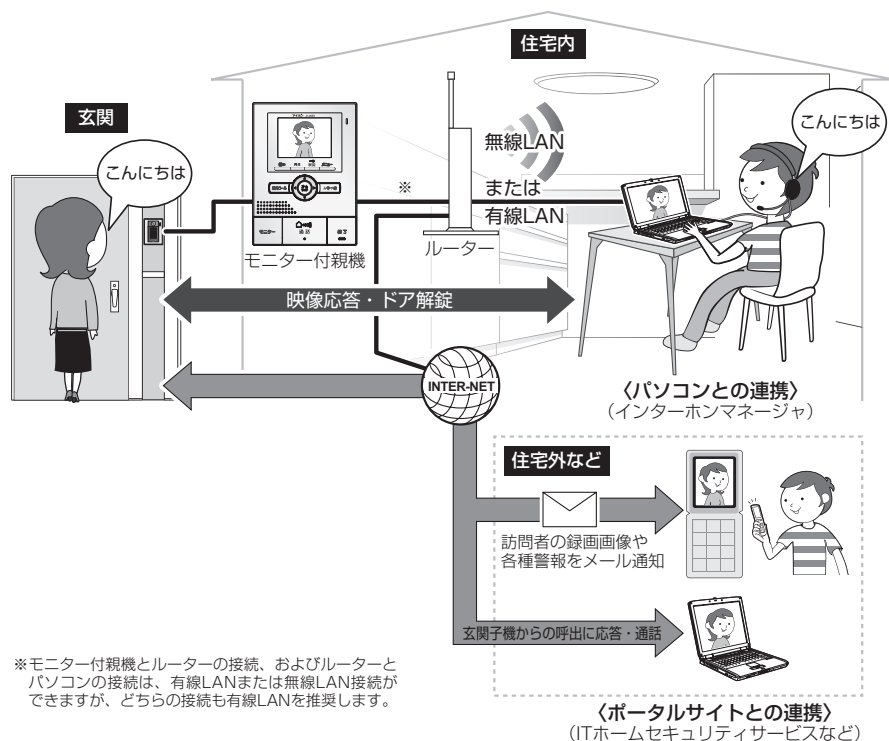
＜パソコンとの連携＞

有線または無線 LAN でモニター付親機と接続したパソコンを増設親機として使用することができます。

- ◆この連携機能を使用する場合は、パソコンに「インターホンマネージャ」のアプリケーションをインストールする必要があります。
- ◆無線 LAN を使用する場合は、住宅内に設置されたルーターの電波圏内においてのみ、本機能を利用することができます。

＜ポータルサイトとの連携＞

ポータルサイトと連携したパソコンで玄関子機からの呼出に対して、屋外でも応答・通話することや携帯電話で玄関先をモニターすることができます。また、訪問者の録画画像や外部機器が作動したときの警報をメールで通知することもできます。

- ◆ポータルサイト（アイホンライフポータル）を利用する場合は、別途、「IT ホームセキュリティサービス」の契約（有料）が必要です。

※モニター付親機とルーターの接続、およびルーターとパソコンの接続は、有線LANまたは無線LAN接続ができますが、どちらの接続も有線LANを推奨します。

各部の名前とはたらき

モニター付親機（JH-2MYED-T）

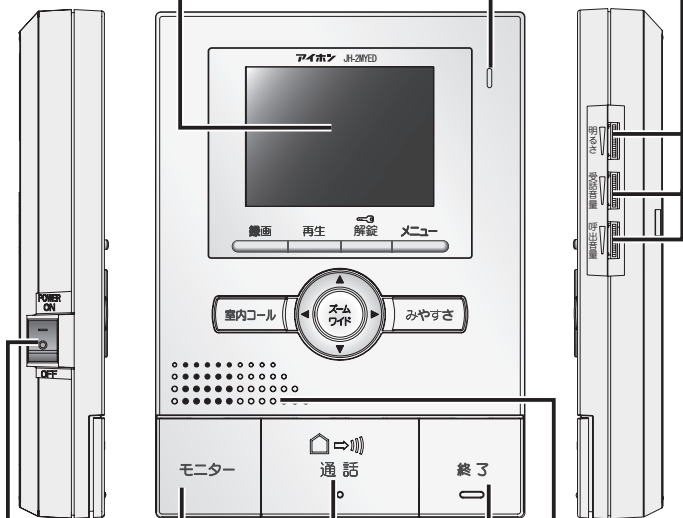
カラー液晶モニター

玄関から呼び出しがあったときやモニター機能を使って玄関先の様子を確認するときに、玄関先の様子がカラーで映し出されます。
また各種設定にも利用します。画面の詳しい見かたは、13 〜 14 ページをご覧ください。

マイク

このマイクでモニター付親機側の音声を拾います。

明るさ・受話音量・呼出音量ボリューム

カラー液晶モニターの明るさ、受話音量・呼出音量を調整したりするときに使います。明るさ・受話音量・呼出音量ボリュームの操作に関する詳しい情報は、36 〜 37 ページをご覧ください。

電源スイッチ（POWER）

電源を入れるためのスイッチです。万一、本体に異常が生じた場合は、電源スイッチを「OFF」にして巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

モニターボタン

物音がしたときなど、玄関先の様子を確認したいとき、ボタン一つで、室内からインターホンを通じて、玄関先を見ることができます。このモニターボタンを使えば、子どもが一人で留守番をしているときや夜間で人通りの少ないときも、玄関ドアを開けずに室内から操作でき、防犯上、安心です。モニターボタンの操作に関する詳しい情報は、28 ページをご覧ください。

通話ボタン・送話表示灯

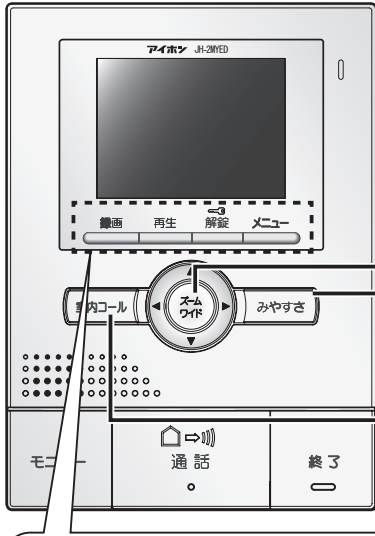
室外の玄関子機から呼ばれたときや室内コールがかかってきたとき、モニターボタンを使って玄関先の様子を確認しているときや声をかけたいときに、通話ボタンを押すことで通話することができます。こちらの声が相手に聞こえているときは、「⇨ (送話表示灯)」が赤く点灯し、相手の声がこちらに聞こえているときや何も通話していないときは「⇨ (送話表示灯)」の点灯が消えます。通話中、「⇨ (送話表示灯)」が赤く点灯したり消えたりしますが、故障ではありません。また、別売りの外部機器が接続されている場合にも「⇨ (送話表示灯)」が赤く点滅する場合があります。通話ボタンに関する詳しい情報は、18 〜 19 ページ、25 ページ、27 〜 28 ページをご覧ください。

スピーカー

このスピーカーから呼出音や通話中の音声が出ます。

終了ボタン

通話やモニター、設定画面などで、操作を終了するときに使います。

［正面図］

ズーム／ワイドボタン

「▲」「▼」「◀」「▶」ボタン

このインターホンには、玄関先の様子を約 170 度まで範囲を広げて見ることができる「ワイド機能」があります。このズーム&ワイドボタンを押すと、ズーム画面 (標準の表示) とワイド画面 (広範囲の表示) を切り替えできます。ワイド画面で表示された部分を拡大して見たい場合には、ズーム画面に切り替えた後、[▲][▼][◀][▶] ボタン (シルバー) を操作することで、ズーム画面を上下左右に動かして確認できます。ズーム&ワイドボタンの操作に関する詳しい情報は、21 ～ 23 ページをご覧ください。

みやすさボタン

このインターホンには、みやすさボタンを押すと、簡単に、昼間に逆光補正をしたり、夜間に防犯に配慮した形で見え方を明るく補正する機能があります。みやすさボタンの操作に関する詳しい情報は、24 ページをご覧ください。

室内コールボタン

室内コールボタンを使うと、「モニター付親機」と「増設親機」との間で、約 10 分間の室内間通話ができます。室内コールボタンの操作に関する詳しい情報は、27 ページをご覧ください。

録画ボタン／表示灯（赤）

このインターホンには、玄関から呼ばれると自動録画をする機能があります。また、玄関との通話中や、玄関先の様子を確認するためのモニター機能で玄関先の様子を確認しているときに、この録画ボタンを押すと、手動録画ができます。録画中は「録画」の文字が赤く点滅して知らせます。録画ボタンの操作に関する詳しい情報は、30 ～ 32 ページをご覧ください。

再生ボタン／表示灯（赤）

このインターホンには、留守中に録画した画像やモニター機能で玄関先を見ているときに手動録画をした画像を再生する機能があります。また、留守中に訪問者が来た場合など、まだ再生していない録画画像がある場合には、「再生」の文字が点滅してお知らせします。再生ボタンの操作に関する詳しい情報は、29 ページ、31 ページをご覧ください。

解錠ボタン／表示灯（赤）

このインターホンには、玄関に設置された電気錠を室内から操作して解錠する機能があります。解錠中に「解錠」の文字が赤く点灯してお知らせします。解錠ボタンの操作に関する詳しい情報は 26 ページをご覧ください。

メニューボタン／表示灯（赤）

最初の状態では、「メニュー」の文字が赤く点滅している場合がありますが、時刻の設定 (15 ～ 16 ページ) をすることで点滅を消すことができます。また、各種設定を行うユーザーメニューのトップ画面を表示させる際にもメニューボタンを利用します。メニューボタンの操作に関する詳しい情報は、15 ～ 16 ページ、33 ～ 35 ページ、38 ～ 49 ページ、54 ～ 61 ページ、86 ～ 91 ページ、95 ページをご覧ください。

・画面に表示された表示マークを選択するときにも上記４つのボタンを使用します。
・電源スイッチを「ON」にしたとき、４つの表示灯と送話表示灯が点滅します。

各部の名前とはたらき

カメラ付玄関子機（JH-DA）

カメラ
室内のモニターに表示する画像を撮影します。

スピーカー
室内の音声を伝えます。

呼出ボタン
室内のモニター付親機と増設親機などを呼び出します。

水抜き穴
雨などを通すための穴ですので、絶対にふさがないでください。

夜間表示灯（赤）
- 赤色点灯して暗い場所でも［呼出］ボタンの位置が確認できます。
- モニター付親機の電源が「ON」のときに赤く点灯します。（電気が通っているか確認できます。）

マイク
室内に室外の音を伝えます。

夜間照明用 LED
- 夜間にインターホンを呼び出すと、自動で夜間照明用 LED が点灯します。
- モニターボタンで玄関先を確認した場合は、夜間照明用 LED が点灯せず、不審者に気付かれずに、玄関先を見ることができます。また、より見やすく玄関先の様子を確認したい場合には、室内で「みやすさボタン」を押すことで、玄関先の様子をよりしっかり確認することができます。この場合でも、夜間照明用 LED が点灯しないので、モニターしていることに気付かれず安心です。（設定によりモニター中に夜間照明用 LED を点灯させることができます。（44 ページ））

画面の見方と操作

通話・モニター中の画面

状態が表示されます。

「呼出中」	玄関から呼ばれたとき
「通話中」	玄関と通話中
「モニター」	玄関をモニター中

呼出元が表示されます。

「玄関 1」	玄関 1 から呼ばれたとき、通話中、モニター中
「玄関 2」	玄関 2 から呼ばれたとき、通話中、モニター中

画面補正中に表示されます。（24 ページ）
- ：昼間補正中
- ：夜間補正中

呼出中　玄関1　2011 10/26 18:45
録画中
解錠
● 録画　解錠　表示オフ

電気錠を解錠中に表示されます。（26 ページ）

録画中や再生中に表示されます。
- 録画中 ：録画中 （29 ～ 30 ページ）
- 再生中 ：画像再生中 （32 ページ）

電気錠システムと接続して使用するときに表示されます。（26 ページ）

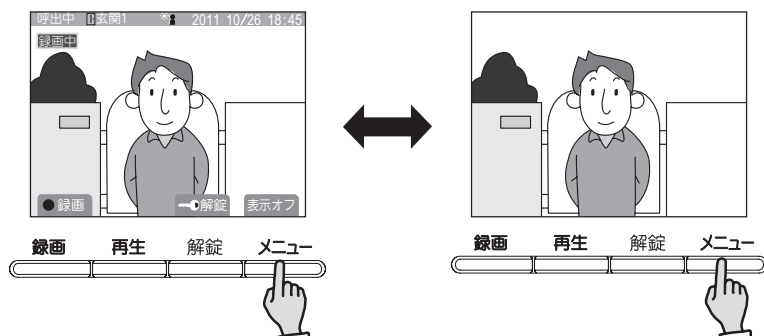
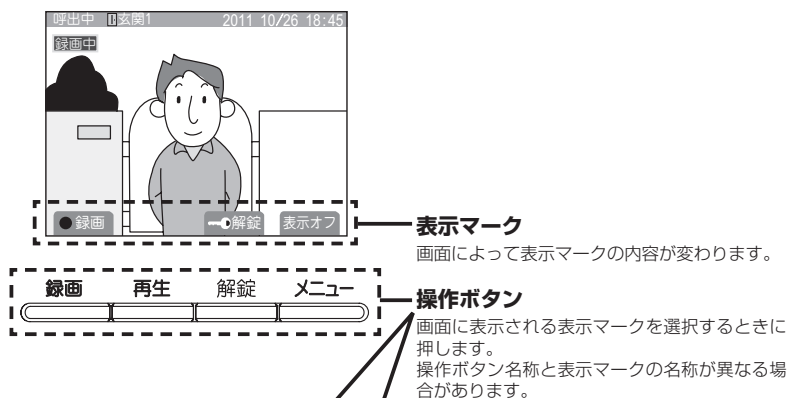
現在の年月日と時刻が表示されます。（15 ページ）

操作のしかた

表示マークを消したいときは…

1 ［メニュー 表示オフ］ ボタンを押す

- ［メニュー］ ボタンを押すごとに、「表示」⇔「表示オフ」が切り替わります。

画面の見方と操作

モニター付親機は表示マークを見ながら、操作ボタンを押して操作します。
（タッチパネル操作ではありません。）

モニター付親機の準備

現在の日付と時刻を設定する

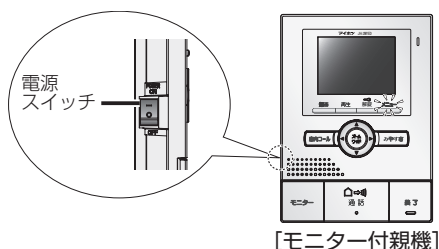
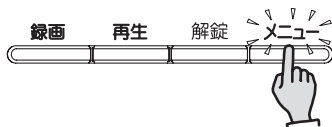
はじめてご使用になる場合、最初に時計設定をします。
設定した「年・月・日・時・分」は、録画日時として使用されます。
初期設定値は「2011　01／01　00：00」に設定されています。

⚠ 注意

- 時刻を設定しないでご使用になると、メニュー表示灯が点滅して、時刻設定をするようお知らせします。現在時刻を設定してください。
- 30 分以上電源が入っていない場合は、時刻設定が初期設定値に戻り、メニュー表示灯が点滅し、時刻設定をするようにお知らせする場合があります。もう一度時刻を設定してください。
- 設定中、約 1 分操作をしないと自動で終了します。設定の途中で終了した場合は、最初からやり直してください。

【はじめてご使用になる場合】

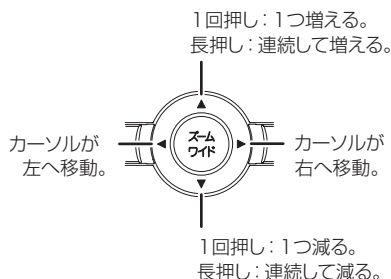
電源を入れた後、待受画面（画面に何も表示されていない）になり、メニュー表示灯が点滅するまでお待ちください。

［モニター付親機］

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

2 ［▲］［▼］ボタンを押して「西暦」を設定し、［▶］ボタンを押す

- 西暦が設定され、カーソルが「月」に移動します。

- 数字を設定するときの操作について

➡次ページに続く

モニター付親機の準備

3 手順2と同様に「月」→「日」→「時」→「分」を設定し、[メニュー 決定 ］ボタンを押す

- 時刻が設定され、メニュー画面が表示されます。
- メニュー表示灯が消灯します。

- ［録画 戻る ］ボタン：
  メニュー画面を表示します。

4 ［終了］ボタンを押す

- 待受画面に戻ります。

お知らせ

- 時計は月差±60秒の誤差が生じます。定期的に調整することをおすすめします。
- 「決定」操作は、[ズーム／ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

【日付と時刻の設定を変更する場合】

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「時計合わせ」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 15ページの手順2、左記の手順3と同様に操作し、設定する

4 ［終了］ボタンを押す

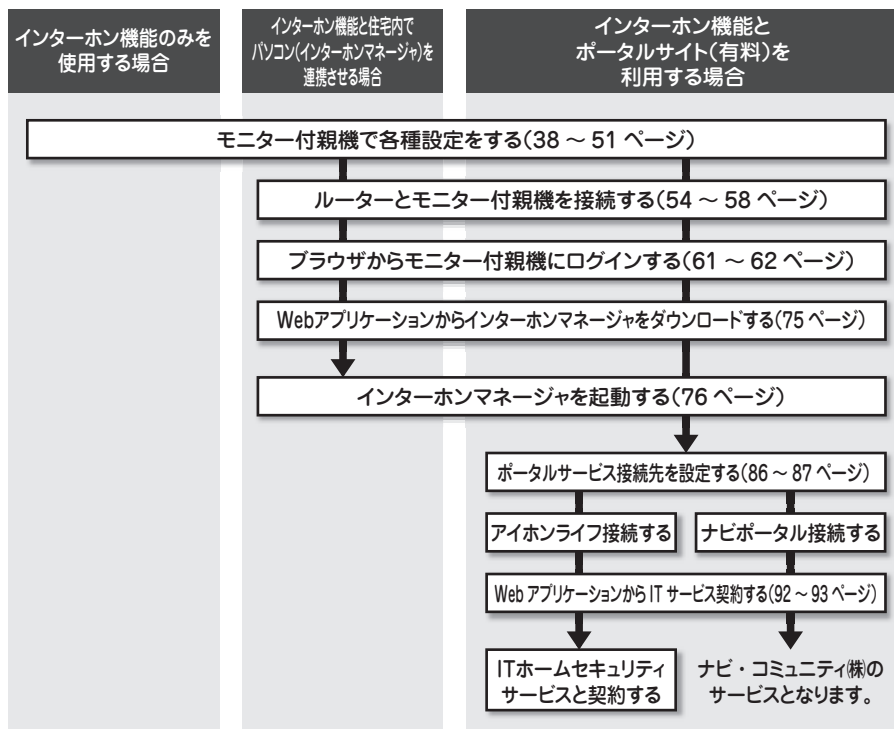
- 待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「決定」操作は、[ズーム／ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

連携機能の準備

ご利用までの流れ

連携機能を利用するためには、各種設定を行う必要があります。それぞれの利用方法に合わせて必ず最後まで設定を行ってください。

本書では「インターホン機能のみを使用する場合」「インターホン機能と住宅内でパソコン（インターホンマネージャ）を連携させる場合」についての設定方法を説明します。
「インターホン機能とポータルサイト（有料）を利用する場合」の設定方法については、利用するポータルサイト「アイホンライフポータル（IT ホームセキュリティサービス）」または「ナビポータル（他社）」の取扱説明書をご確認ください。

⚠ 注意

- インターホンマネージャまたはポータルサイトを利用するには、必ず動作確認済みのルーターを使用してください。それ以外のルーターでは正常に動作しない場合があります。
- 動作確認済みルーターはお客様であらかじめ用意していただく必要があります。
- 連携機能を利用する場合の動作確認済みのルーターは、当社ホームページ **http://www.aiphone.co.jp/** をご覧ください。

呼出を受ける／応答する

玄関子機からの呼出に応答する

- 玄関子機から呼ばれた場合、最大約10分間のハンズフリー通話ができます。通話時間は変更できます。（38 ページ）
- 【録画設定】（43 ページ）により、呼出時のモニター画面がズーム画面⇔ワイド画面に自動で切り替わります。
  自動で切り替わった後も【ズーム＆ワイド機能】（21 ページ）や【パンチルト機能】（22 ページ）などが使用できます。

お知らせ

- ハンズフリー通話とは音の大きい側を優先し、音の小さい側へ聞こえるように自動的に送話・受話を切り替える方式です。モニター付親機・玄関子機周りの音が大きいときは、通話が途切れたり、音声応答のしづらい場合があります。

玄関から呼出があると…

1 呼出音が鳴り、画面が映る 音声も聞こえる

- 呼出元の玄関子機を画面表示でお知らせします。
- 呼び出されてから約45秒の間に何も操作しないと、画面・音声は自動的に切れます。

［ズーム画面］

［ワイド画面］

初期設定値ではズーム画面→ワイド画面に自動で切り替わります。
【録画設定】（43ページ）

2 ［通話］ボタンを押す

- 「ピッ」と音が鳴り、通話できます。

3 マイクに向かって話しかける

- 通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえないことがあります。話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。

①話しかけると送話表示灯（赤）が点灯します。
※室内の声を不用意に玄関先に漏らさないよう、声(音)が玄関先に出ているときは点灯してお知らせします。

②相手の声（玄関先の音）が聞こえているときは、消灯します。

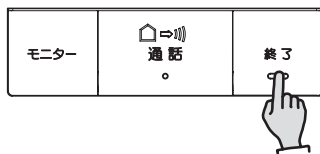
③お話しは①②を交互に繰り返して行います。

送話表示灯が点いたり消えたりしますが、故障ではありません。

お知らせ

- 設定した通話時間が経過すると、通話・映像は通話中でも自動で切れます。（38ページ）

4 [終了]ボタンを押す

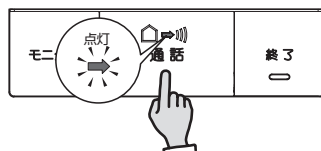
- 「ピッ」と音が鳴り、モニターの画面が消え、通話も終了します。

お知らせ

- 外の温度が急激に下がった場合（降雨後など）、カメラ内部との温度差によりくもりが発生し、画面がぼやけることがありますが異常ではありません。温度差がなくなると元に戻ります。
- ノイズカット機能により、連続して話すと、ノイズと判断し送話をカットする場合がありますが、故障ではありません。
- モニター時は周囲音を聞き取るため、ノイズカット機能が動作せず、通話時よりもノイズが聞こえる場合があります。
- モニター付親機から離れた場所で呼出音を聞くには、別売の呼出音増設スピーカーをご使用ください。（51ページ）
- 夜間は被写体への光量が少なくなるためズーム画面を上下左右に移動させると、被写体がぶれて見えにくくなる場合があります。（動く被写体も同様です）
- 他の機器が通話中に[室内コール]ボタン、[モニター]ボタン、[再生]ボタンまたは[メニュー]ボタンを押すと、注意音（ピピピッ）が鳴ります。
- 自動録画時のズーム画像とワイド画像の組み合わせが変更できます。【録画設定】（43ページ）
- 【録画設定】（43ページ）によるモニター画面の切り替わりの前に玄関子機と通話した場合はモニター画面は切り替わりません。
- 玄関子機との通話中に2台目の玄関子機から呼出があった場合は、呼出音が鳴り、モニター画面でお知らせし、玄関子機は保留状態になります。[終了]ボタンを押し、最初の通話を終了したあと[通話]ボタンを押すと、2台目の玄関子機と通話できます。このとき玄関子機での呼出音は鳴りませんが故障ではありません。

周りが騒がしいときは

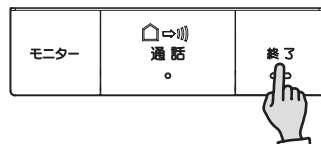
モニター付親機の周りの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）音声が途切れるときに便利です。【プレストーク機能】

1 [通話]ボタンを（1秒以上）押し続けて話す

- 「ピッ」と音が鳴り、送話表示灯（赤）が点灯してから話してください。

2 [通話]ボタンを離して、相手の声を聞く

- 送話表示灯が消灯します。
- お話しは通話ボタンを押し続けて話す、離して聞くを繰り返して行います。

3 [終了]ボタンを押す

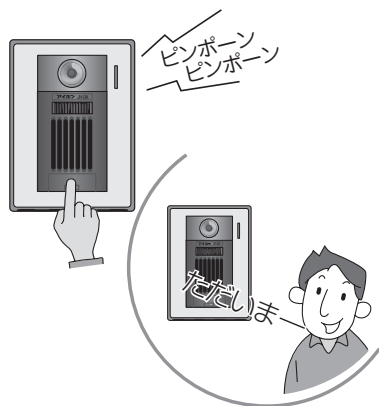
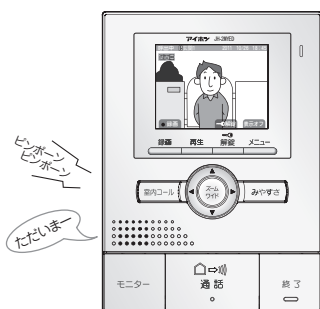
- 「ピッ」と音が鳴り、モニターの画面が消え、通話も終了します。

⚠ 注意

- [通話]ボタンを押す時間が短い（1秒未満）とプレストークに切り替わりません。
- プレストークでの通話中は[通話]ボタンを押し続けていないと送話できません。

呼出を受ける／応答する

玄関子機から呼びかける

呼出に応答しなくても、玄関の様子を画面と音声で確認できます。ご家族などの簡単なやりとりに便利です。
【ファミリーコール機能】

1 玄関子機の［呼出］ボタンを押したあと、話しかける

- 呼出音が鳴り、画面が映ります。音声も聞こえます。
- 呼び出されてから約45秒の間に何も操作しないと、画面・音声は自動的に切れます。

お知らせ

以下の場合、ファミリーコール機能は使用できません。

- 【呼出音設定·鳴り分け】（41 ～ 42 ページ）で「鳴らない」に設定されている玄関子機から呼び出された場合

通話中・モニター中の機能

玄関子機からの呼び出し中、通話中、モニター中には、以下の操作ができます。

- **表示オフ（13 ページ）**
- **ズーム＆ワイド機能（21 ページ）**
- **パンチルト機能（22 ページ）**
- **ズームセット機能（23 ページ）**
- **補正機能（24 ページ）**
- **照明機能（25 ページ）**
- **電気錠解錠機能（26 ページ）**
- **手動録画（30 ページ）**
- **画面の明るさの調整（36 ページ）**
- **受話音量、呼出音量の調整（37 ページ）**

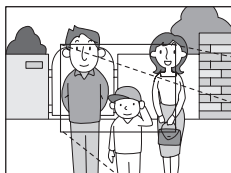
通話中・モニター中の機能

モニター付親機に表示される画面サイズを切り替える

玄関子機の画面を､｢ズーム｣⇔｢ワイド｣に切り替えます。はじめてご使用のときは､ズーム画面（ズーム中央　下図）が表示されます。【ズーム & ワイド機能】
※下記の説明は、「表示オフ」（13 ページ）状態の画面を使用しています。

⚠ 注意

- ワイド画面は玄関子機のカメラの特性により画面がゆがんで見えますが故障ではありません。

［ワイド画面］

［ズーム画面（ズーム中央）］

どんなときに使えるの？

- ●玄関子機から呼ばれたとき（通話前）
- ●玄関子機と通話中
- ●玄関をモニター中（28 ページ）

1 画面を表示しているときに［ズーム／ワイド］ボタンを押す

- ［ズーム／ワイド］ボタンを押すごとに、ズーム画面とワイド画面が切り替わります。

［ワイド画面］

［ズーム画面］

お知らせ

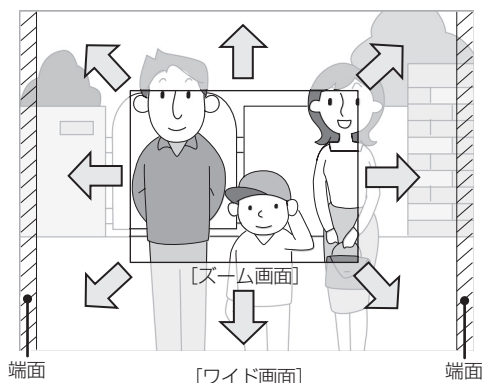
- 録画中にズーム画面とワイド画面を切り替えると録画される画像も同様に切り替わります。
- ズーム画面を上下左右に移動させることができます。
  →【パンチルト機能】（22 ページ）
- 玄関子機から呼び出されたときに、あらかじめ設定したズーム画面で表示するように設定できます。
  →【ズームセット機能】（23 ページ）

通話中・モニター中の機能

モニター付親機に表示されるズーム画面の位置を変える

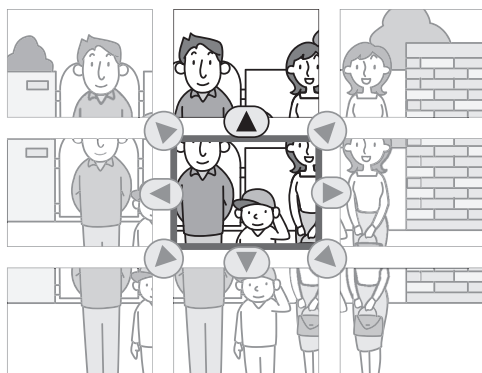
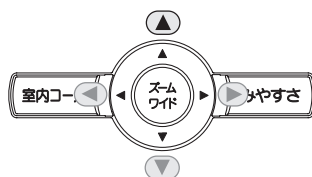
玄関子機のズーム画面を、上下左右に移動できます。【パンチルト機能】
※下記の説明は、「表示オフ」（13 ページ）状態の画面を使用しています。

⚠ 注意

- ズーム画面とワイド画面の撮像範囲は異なります。ワイド画面の端面は、ズーム画面では映りません。

どんなときに使えるの？

- 玄関子機からの呼出中、ズーム画面になっているとき（通話前）
- 玄関子機と通話中に、ズーム画面にしたとき
- 玄関をモニター中（28 ページ）に、ズーム画面にしたとき

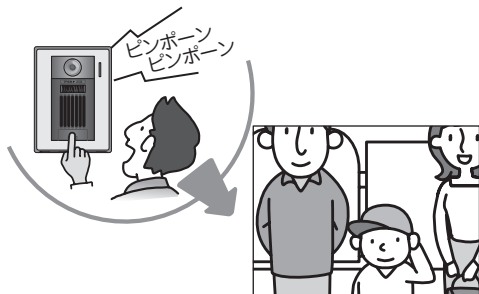
1 ズーム画面を表示しているときに［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押す

（例：［▲］ボタンを押すと上方向に移動します）
- ［▲］：上　　［▼］：下
- ［◀］：左　　［▶］：右
- ななめ方向にも移動します。

お知らせ

- 玄関子機から呼び出されたときに、設定したズーム画面で表示するように設定できます。
  →【ズームセット機能】（23 ページ）
- 夜間は被写体への光量が少なくなるためズーム画面を上下左右に移動させると、被写体がぶれて見えにくくなる場合があります。（動く被写体も同様です）

玄関子機のズーム画面位置を記憶させる

あらかじめズーム画面の位置を設定すると、玄関子機から呼び出されたときに、設定したズーム画面が表示できます。【ズームセット機能】
※下記の説明は、「表示オフ」（13 ページ）状態の画面を使用しています。

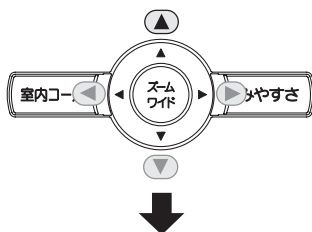
玄関子機から呼ばれると…

あらかじめ設定したズーム画面が表示されます。

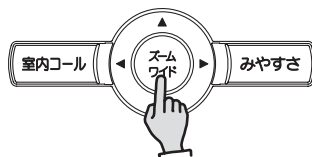
いつ設定すればいいの？

- 玄関子機からの呼出中、ズーム画面になっているとき（通話前）
- 玄関子機と通話中に、ズーム画面にしたとき
- 玄関をモニター中（28 ページ）に、ズーム画面にしたとき

1 ズーム画面を表示しているときに［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押す

（例：［▲］ボタンを押すと上方向に移動します）

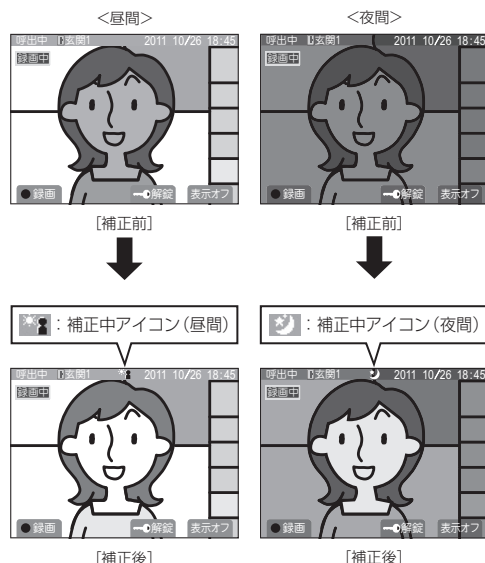
- 画面を見ながら、設定したい位置を決めます。

2 ［ズーム／ワイド］ボタンを長押しする（約1秒間以上）

- 「ピッ」と音が鳴り、設定が完了します。

お知らせ

- 設定したズーム画面を変更したい場合は、もう一度設定し直してください。設定が上書きされます。
- 画面は、自動録画の録画画面の設定に基づいて、ズーム画面またはワイド画面が表示されます。
  → 【録画設定】（43 ページ）

通話中・モニター中の機能

昼間の逆光や夜間の画面を見やすくする

訪問者の顔がモニター画面で見えにくいときに使います。【補正機能】
昼間：背景が明るく見えにくいときに、逆光補正をします。
夜間：背景が暗く見えにくいときに、明るく補正をします。

どんなときに使えるの？

画面に玄関先の様子が表示されているときに使えます。具体的には、以下のような場合です。

- 玄関子機から呼ばれたとき（通話前）
- 玄関子機と通話中
- 玄関をモニター中（28 ページ）

補正をするには…

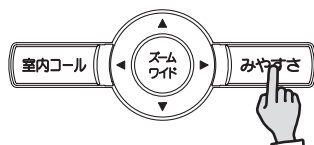
1 画面が見えにくいときに［みやすさ］ボタンを押す

- 見やすい画面に自動で補正され、補正中アイコンが表示されます。

：補正中アイコン（昼間）
：補正中アイコン（夜間）

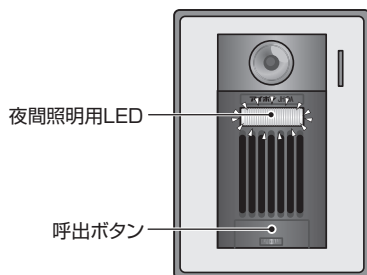
補正をやめたいときは…

1 補正中に［みやすさ］ボタンを押す

- 補正中アイコンが消え、補正前の画面に戻ります。

お知らせ

- 昼間と夜間の識別は玄関子機側で自動で行います。
- カメラに映る背景の明るさによっては、［みやすさ］ボタンを押しても見た目に変化がない場合があります。
- 夜間に［みやすさ］ボタンを押すと、訪問者の顔が見えやすくなりますが、動く被写体は見えにくくなる場合があります。

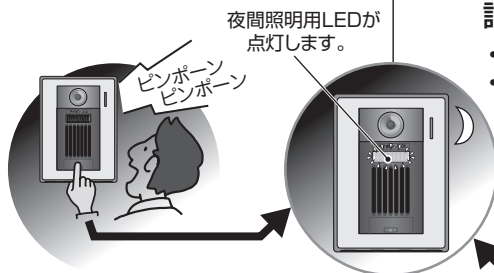
玄関子機の夜間照明を使う

夜間は玄関子機の夜間照明用LEDが点灯します。【照明機能】
玄関子機の［呼出］ボタンが押されると点灯し、通話が終わるまで点灯し続けます。
夜間のモニター中（28ページ）に、モニター付親機の［通話］ボタンを押すと点灯します。
不審者の威嚇などにも使うことができます。

どんなときに点灯するの？

夜間に…

- 玄関子機の［呼出］ボタンが押されたとき（通話前）
- 室内機と通話中
- 玄関をモニター中（28 ページ）に、［通話］ボタンを押したとき

【玄関子機から呼び出された場合】

1 玄関子機の［呼出］ボタンが押されると

2 ［通話］ボタンを押し、話しかける

- 「ピッ」と音が鳴り、通話できます。

3 ［終了］ボタンを押す

- 夜間照明用LEDが消灯します。
- 「ピッ」と音が鳴り、モニターの画面が消え、通話も終了します。

【モニター中に点灯させる場合】

1 モニター中（28 ページ）に［通話］ボタンを押したあと、話しかける

- 「ピッ」と音が鳴り、通話できます。
- 室内の音が玄関に聞こえます。

2 ［終了］ボタンを押す

- 夜間照明用LEDが消灯します。
- 「ピッ」と音が鳴り、モニターの画面が消え、通話も終了します。

お知らせ

- 【夜間自動照明点灯】（44 ページ）が「呼出／モニタ時点灯」に設定されている場合は、モニターした時点で夜間照明用LED が点灯します。
- 「点灯しない」に設定されている場合は、夜間照明用 LED は点灯しません。

通話中・モニター中の機能

玄関の電気錠を解錠する

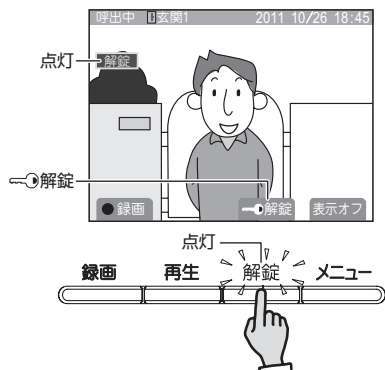
玄関の電気錠をモニター付親機から解錠します。【電気錠解錠機能】

どんなときに使えるの？

●玄関子機から呼ばれたとき（通話前）
●玄関子機と通話中
●玄関をモニター中（28 ページ）

玄関から呼ばれたら…

1 **相手を確認し、［解錠 解錠］ボタンを押す**

- 画面には「解錠」が表示されます。
- 解錠中は、解錠表示灯が点灯し、画面左上に「解錠」が点灯します。

⚠ 注意

- カメラなし玄関子機からの呼出に対して電気錠を解錠する場合は、必ず訪問者を確認した上で解錠してください。
- ご利用される電気錠システムの種類によっては、解錠中に解錠ボタンを押すと、施錠される場合があります。

お知らせ

- 【電気錠の有無】（45 ページ）が「使用しない」に設定されている場合は電気錠の解錠ができません。
- 電気錠解錠機能は、モニター付親機に電気錠システムが接続されている場合に使用できます。

室内を呼び出す

室内を呼び出す

モニター付親機と各機器との間で、約 10 分間の通話ができます。【室内間通話】

例）モニター付親機、モニター付増設親機、モニターなし増設親機を使用の場合

呼び出す側 → **受ける側**

呼び出す側

1 ［室内コール］ボタンを押し、呼びかける

- [室内呼出中…]（モニター付親機のみ）と表示され、室内にある各機器を一斉呼出します。
- 約 1 分経って、受ける側の操作が無いと、切れます。

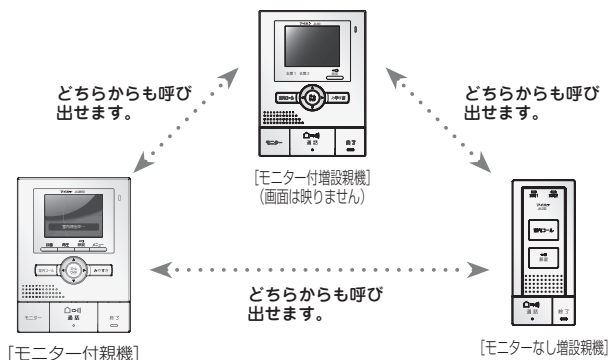
相手が［通話］ボタンを押すと…

2 通話できる

- 通話中は [室内通話中…]（モニター付親機のみ）が表示されます。

通話を終了するには…

3 ［終了］ボタンを押して、終了する

- 受ける側も終了します。

受ける側

呼出音や呼びかけが聞こえたら…

- 増設親機では送話表示灯が点滅（赤）します。

1 モニター付増設親機の［通話］ボタン、またはモニターなし増設親機の［通話］を押す

- モニター付親機と通話できます。

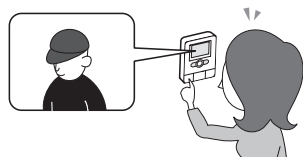
2 相手と話す

お知らせ

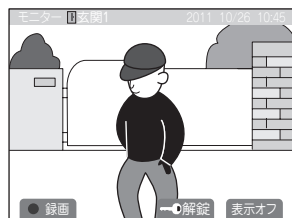
- 通話は約 10 分経つと、自動的に終了します。
- 室内間通話中に玄関子機からの呼出があった場合は、モニター画面に玄関子機の画像が映り、玄関子機は保留状態になります。[終了] ボタンを押し室内間通話を終了したあと、[通話] ボタンを押すと、玄関子機とお話しできます。

玄関の様子を見る

モニター付親機で玄関の様子を見る

物音がしたときなど、玄関先の様子を確認したいとき、玄関の様子をモニター画面に映し、音声を聞くことができます。【モニター機能】
［通話］ボタンを押すまでは、こちらの声は相手に聞こえません。

1 待受画面で［モニター］ボタンを押す

- ［モニター］ボタンを押してから約1分経つと、画面が自動的に消えます。

- 玄関の様子がモニターできます。ワイド画面で表示されます。

- ［モニター］ボタンを押すたびに「玄関1」→「玄関2」→「玄関1」…と交互に画面が切り替わります。玄関2がカメラなし玄関子機の場合は、音声のみを聞くことができます。

モニター中、玄関に話しかけるには…

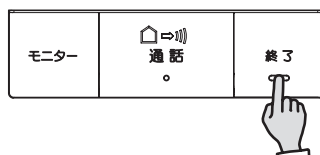
1 ［通話］ボタンを押したあと、話しかける

通話を終了するには…

2 ［終了］ボタンを押す

- 「ピッ」と音が鳴り、モニターの画面が消え、通話も終了します。

2 ［終了］ボタンを押す

- モニターの画面が消え、モニターが終了します。

お知らせ

- 玄関子機の画面を､「ズーム」⇔「ワイド」に切り替えることができます。
  →【ズーム ＆ ワイド機能】（21 ページ）
- ズーム画面を上下左右に移動させることができます。
  →【パンチルト機能】（22 ページ）
- 画面が見えにくいときに、見やすくできます。
  →【補正機能】（24 ページ）
- 夜間のモニター中、【夜間自動照明点灯】が「呼出時点灯」に設定されている場合、［通話］ボタンを押すと夜間照明用 LED が点灯します。
  →【照明機能】（25 ページ）
- 玄関子機が 1 台だけ接続されている場合、モニター中に［モニター］ボタンを再度押すとモニター時間を約 1 分延長することができます。

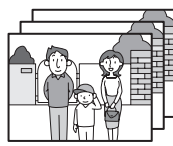
訪問者を録画する

玄関子機から呼ばれると、最大 40 件（自動録画と手動録画の合計件数）まで訪問者を自動で録画します。(録音はしません。) 41 件以上になると、録画日時の古いものから上書きされます。

自動録画

玄関子機の［呼出］ボタンを押すと 1 件あたり最大 6 枚の画像を録画します。

初期設定では「最初の３枚をズームセット位置でのズーム画像、続く 3 枚をワイド画像」で録画します。ズーム画像とワイド画像の組み合わせが変更できます。→【録画設定】(43 ページ)

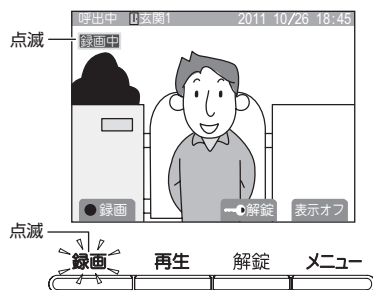
最初の 3 枚をズーム画面

次の 3 枚をワイド画面

1 枚目：呼出から約 2 秒後の画像を録画します。

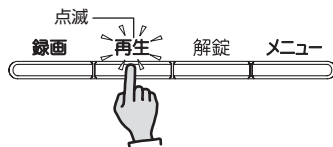
2 ～ 6 枚目：1 枚目を録画後、約 1 秒間隔で録画します。

玄関子機から呼ばれると…

1 自動で録画する

- 録画中は、録画表示灯（赤）が点滅し、画面左上に「録画中」が点滅します。

呼出に応答しなかったときは…

1 再生表示灯（赤）が点滅する

- 未再生画像があることをお知らせします。
- ［再生］ボタンを押すと、再生します。(31 ページ)

お知らせ

- 自動録画の設定を解除することはできません。
- モニター中（28 ページ）の画面は自動録画されません。手動録画 (30 ページ) してください。
- 6 枚録画されないこともあります。
  - ・約 2 秒以内に玄関子機との通話を終了したときには、1 枚も録画されません。(約 2 秒後から録画が始まるためです。)
  - ・約 8 秒以内に玄関子機との通話を終了したときには、録画枚数が少ない場合があります。(約 2 秒後から録画を始め、約 1 秒ごとに撮影するためです。)

訪問者を録画する

手動録画

録画ボタンを押すと 1 件あたり最大 6 枚の画像を録画します。

玄関子機から呼出中…
玄関子機と通話中…
玄関をモニター中…

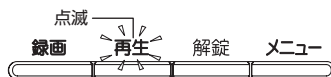
［録画 ●録画 ］ボタンを押す

• 録画中は、録画表示灯（赤）が点滅し、画面左上に「録画中」が点滅します。

お知らせ

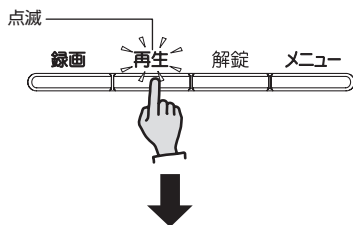
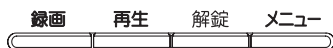
【通話中の手動録画について】
• 自動録画中（玄関子機呼出から約 7 秒間）は手動録画できません。
• 自動録画終了後（玄関子機呼出から約 7 秒経過後）は、自動録画された 1 件とは別に、再度 1 件を録画します。

画像を再生する

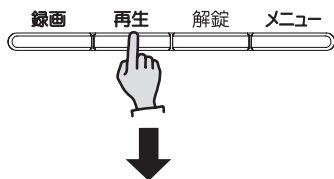
玄関子機の呼出に応答しなかった場合や留守中などに自動録画された画像（未再生画像）があると、再生表示灯が赤色に点滅してお知らせします。

再生前の画面について

［再生］ボタンを押すと、再生待ち画面（日時の最も新しい画像）が表示されます。
画面上部には再生画像の情報を示すアイコンが表示されます。

画像を再生する

1 待受画面で［再生］ボタンを押す

• 日時の最も新しい再生待ち画面が表示されます。

• 以下の操作ができます。
  • ［録画 ⏮］ボタン：前の（日時の新しい）画像を表示します。1 秒以上押し続けている間、1 枚目の画像だけ日時の新しい方向に次々と確認できます。（日時の最も新しい画像を表示中に［録画 ⏮］ボタンを押すと、日時の最も古い画像を表示します。）
  • ［解錠 ⏭］ボタン：次の（日時の古い）画像を表示します。1 秒以上押し続けている間、1 枚目の画像だけ日時の古い方向に次々と確認できます。（日時の最も古い画像を表示中に［解錠 ⏭］ボタンを押すと、日時の最も新しい画像を表示します。）
  • ［メニュー サブメニュー］ボタン：画像を保護（33 ページ）または消去（35 ページ）します。

画像を再生する

2 ［再生 ▶再生］ボタンを押す

• 再生中は、画面左上に「再生中」が点灯します。

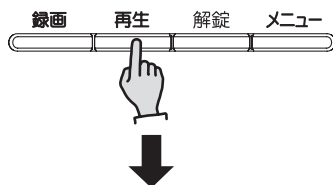
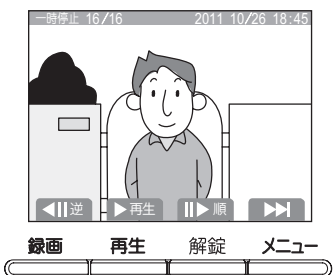
• 以下の操作ができます。
  • ［録画 ▶▶|］ボタン：再生を停止し、次の（日時の古い）画像を表示します。
  • ［再生 ||停止］ボタン：再生を一時停止します。（右記）
  • ［解錠 ▶▶早送り］ボタン：再生を倍速で早送りします。早送りしたあと、次の（日時の古い）画像を表示します。
  • ［メニュー 表示オフ］ボタン：押すごとに、表示マークが「表示オフ」⇔「表示」に切り替わります。

• 1 件の再生が終了すると、次の（日時の古い）画像が表示されます。

⚠ 注意

• 未再生画像が複数件あった場合、全て再生が行われると、再生表示灯が消灯します。
• 再生画面は設定された録画日時をもとに、新しい日時順に表示されます。
• 30 分以上電源が入っていない場合は、時刻設定が初期設定値に戻り、メニュー表示灯が点滅し、時刻設定をするようにお知らせする場合があります。もう一度時刻を設定してください。（15 ～ 16 ページ）

コマ送り再生

3 再生中画面（操作 2）で、［再生 || 停止］ボタンを押す

• 再生を一時停止します。

• 以下の操作ができます。
  • ［録画 ◀||逆］ボタン：押すごとに逆コマ送りします。1 件目分のコマ送りが終了すると、再生待ち画面（操作 1）に戻ります。
  • ［再生 ▶再生］ボタン：再生中画面（操作 2）に戻り、再生します。
  • ［メニュー ▶▶|］ボタン：再生待ち画面（操作 1）に次の（日時の古い）画像が表示されます。

4 ［解錠 ||▶順］ボタンを押す

• 押すごとに順コマ送りします。

5 ［終了］ボタンを押す

• 再生を終了します。

お知らせ

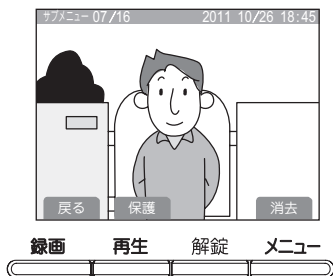
• 約 1 分以上操作しないと、自動的に終了します。
• 再生中、室内機や玄関子機から呼び出されると、呼出音が鳴り、再生が強制終了されます。

画像を保護する／消去する

必要な画像を保護する

録画画像を保護すると、録画件数を超えた場合でも上書きされません。保護件数は最大で 10 件です。（1 件：1 訪問者分、最大 6 画像分）

1 再生待ち画面（31 ページ操作 1）で保護したい画像を表示し、[メニュー サブメニュー] ボタンを押す

• サブメニュー画面が表示されます。

• 以下の操作ができます。
  • [録画 戻る] ボタン：再生待ち画面に戻ります。
  • [メニュー 消去] ボタン：表示画面を消去します。（35ページ）

2 [再生 保護] ボタンを押す

• 押すごとに「保護」→「解除」→「保護」…の順に切り替わります。
•「保護」されている場合、[再生 保護] ボタンを押すと、保護が解除されます。

•「保護されました」と表示され、保護が完了します。
• 保護が完了すると、鍵マークが表示されます。

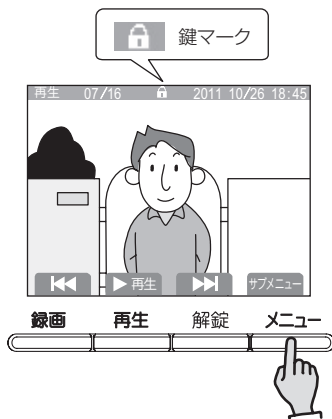
お知らせ

• 保護件数が 11 件以上になると「保護されている件数が 10 件あります。これ以上保護できません。」と表示されます。不要な画像の保護を解除してください。

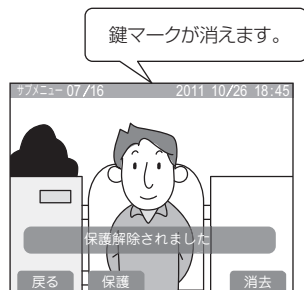
画像を保護する／消去する

画像の保護を解除する

1 再生待ち画面（31 ページ操作 1）で保護を解除したい画像を表示し、[メニュー サブメニュー] ボタンを押す

- 鍵マークの表示のある（保護設定済み）画像を選択してください。

- サブメニュー画面が表示されます。

2 [再生 解除] ボタンを押す

- 「保護解除されました」と表示され、保護が解除されます。
- 保護が解除されると、鍵マークが消えます。

お知らせ

- 保護解除で画像は消去されませんが、録画件数が 41 件以上になると、録画日時の古いものから上書きされます。

画像を消去する

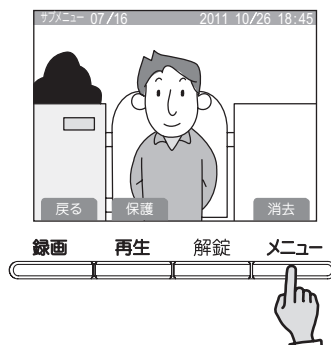
録画画像の消去は、1 件ずつ行います。

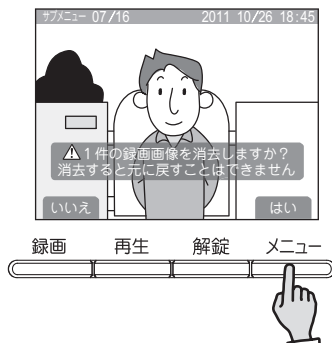
⚠ 注意

- 消去した録画画像は、元に戻すことはできません。
- 全ての録画画像を消去した場合は、▨が表示されます。

1 再生待ち画面（31 ページ操作 1）で消去したい画像を表示し、［メニュー サブメニュー］ボタンを押す

- サブメニュー画面が表示されます。

2 ［メニュー 消去］ボタンを押す

3 ［メニュー はい］ボタンを押す

- 消去されます。

- ［録画 いいえ］ボタン：消去を中止し、操作 2 の画面に戻ります。

お知らせ

- 保護された録画画像を消去しようとすると「保護されているため消去できません」と表示されます。録画画像を消去する場合は、画像の保護を解除してください。
- 録画画像が複数ある場合は、消去が完了すると、次（日時の古い）の画像が表示されます。
- 最も古い画像を消去すると、最も新しい画像が表示されます。
- 初期化（48 ページ）の機能を利用して全ての録画画像を一括して消去することもできます。

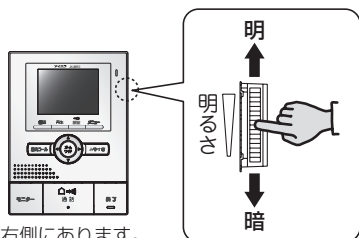
画面の明るさを調整する

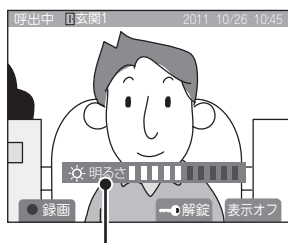
明るさボリュームを調整する

明るさボリュームで、画面の明るさを「1」から「10」に調整できます。
初期設定値は「6」に設定されています。

どんなときに使えるの？

- 玄関子機、他の室内機から呼ばれたとき（通話前）
- 玄関子機、他の室内機と通話中
- 玄関をモニター中（28 ページ）
- 録画画像の再生／停止中

1 明るさボリュームを回す

右側にあります。

• 明るさ調整レベルが表示されます。

明るさ調整レベル

• ボリュームを上へ回すと画面は明るく、下へ回すと暗くなります。
• ボリューム操作をやめて約 3 秒後に画面の明るさ調整レベルが消えます。

お知らせ

• 「どんなときに使えるの？」で挙げたとき以外のモードや「表示オフ」（13ページ）状態の画面でも、明るさボリュームは使用できます。ただし、この場合は明るさ調整レベルが画面に表示されません。

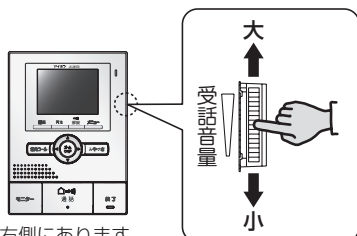
音量を調整する

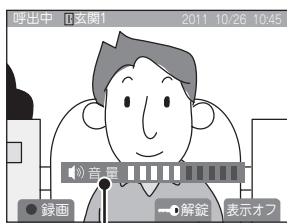
受話音量ボリュームを調整する

受話音量ボリュームで、相手の声の大きさを「0」から「10」に調整できます。
初期設定値は「8」に設定されています。
(「0」にすると音は出ません。)

どんなときに使えるの？

●玄関子機、他の室内機から呼ばれたとき（通話前）
●玄関子機、他の室内機と通話中
●玄関をモニター中
（28 ページ）

1 受話音量ボリュームを回す

右側にあります。

• 受話音量調整レベルが表示されます。

受話音量調整レベル

• ボリュームを上へ回すと音量は大きく、下へ回すと小さくなります。
• ボリューム操作をやめて約 3 秒後に画面の受話音量調整レベルが消えます。

お知らせ

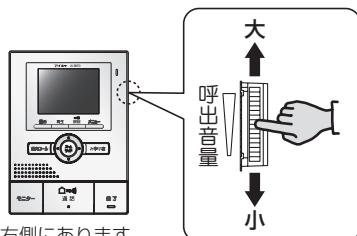
•「どんなときに使えるの？」で挙げたとき以外のモードや「表示オフ」（13ページ）状態の画面でも、受話音量ボリュームは使用できます。ただし、この場合は受話音量調整レベルが画面に表示されません。

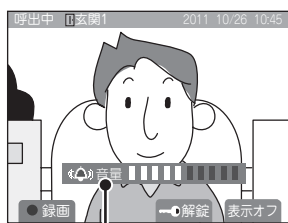
呼出音量ボリュームを調整する

玄関子機の呼出音量を、「0」から「10」に調整できます。
初期設定値は、「6」に設定されています。
(「0」にすると音は出ません。)

どんなときに使えるの？

●玄関子機、他の室内機から呼ばれたとき（通話前）
●玄関子機、他の室内機と通話中
●玄関をモニター中
（28 ページ）
●呼出音を選択中（40 ページ）

1 呼出音量ボリュームを回す

右側にあります。

• 呼出音量調整レベルが表示されます。

呼出音量調整レベル

• ボリュームを上へ回すと音量は大きく、下へ回すと小さくなります。
• ボリューム操作をやめて約 3 秒後に画面の呼出音量調整レベルが消えます。

お知らせ

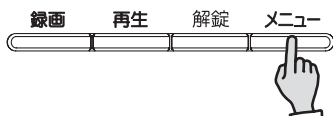
•「どんなときに使えるの？」で挙げたとき以外のモードや「表示オフ」（13ページ）状態の画面でも、呼出音量ボリュームは使用できます。ただし、この場合は呼出音量調整レベルが画面に表示されません。

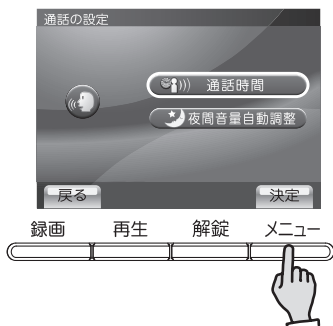
通話設定を変更する

玄関子機との通話時間を変える

玄関子機との通話時間を、「1 分」「2 分」「3 分」「5 分」「10 分」の中から選択できます。【通話時間】
初期設定値は、「1 分」に設定されています。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「通話設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して「通話時間」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して通話時間を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

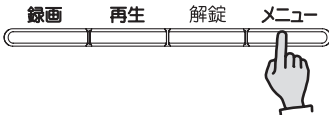
お知らせ

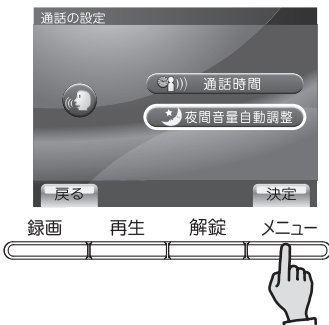
• モニター付親機の設定に合わせて各増設親機の通話時間も変わります。
• 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。
• 室内間通話の通話時間は変更できません。（10分間固定）

夜間の通話音量を下げる

玄関子機で聞こえる通話音量を、夜間だけ自動で小さくします。【夜間音量自動調整】
初期設定値は、「小さくしない」に設定されています。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「通話設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して「夜間音量自動調整」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して「小さくする」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

お知らせ

• モニター付親機の設定に合わせて各増設親機の夜間の通話音量も変わります。
•「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。
• 設置環境により【夜間自動音量調整】を「小さくする」にしても音量の変化が分かりにくい場合があります。
• 昼間と夜間の識別は玄関子機側で自動で行います。
• カメラなし玄関子機の【夜間自動音量調整】はできません。

呼出音設定を変更する

呼出音を変える

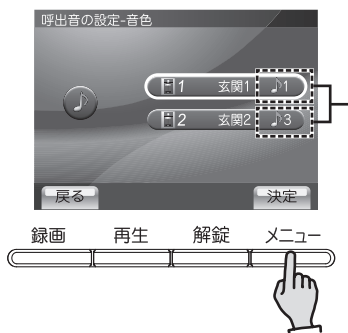
玄関子機の呼出音の種類を、5 種類の音の中から選択できます。【呼出音設定・音色】
初期設定値は、「玄関 1：♪ 1　音色 1」「玄関 2：♪ 2　音色 2」に設定されています。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「呼出音設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して「音色」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して呼出音を変更する玄関子機を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

5 ［▲］［▼］ボタンでお好みの音を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

• 選択した呼出音が鳴り、音の確認ができます。（設定された音量で鳴ります。）

お知らせ

• モニター付親機の設定に合わせて各増設親機の呼出音も変わります。
• 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

呼出音の鳴る／鳴らないを変える

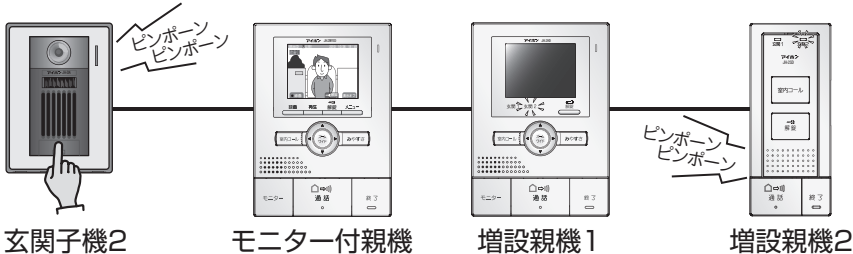
玄関子機の呼出音の鳴る／鳴らないを室内機ごとに選択できます。【呼出音設定･鳴り分け】
初期設定値は、全て「鳴る」に設定されています。

鳴り分け設定の概要

モニター付親機と各増設親機では、設定後の動作が異なります。

モニター付親機の鳴り分け設定：モニター付親機側で玄関子機からの呼出音の鳴る／鳴らないを選択する。

各増設親機の鳴り分け設定：　玄関子機からの呼び出し自体を受ける／受けないを選択する。

（例）玄関子機２からの呼出音を、増設親機２だけ鳴るように設定した場合

- モニター付親機では呼出音は鳴りませんが画面は映ります。通話ボタンを押すと通話できます。（呼出音のみ規制されます。）
- 増設親機１では、「鳴らない」に設定された側の玄関表示灯（この場合では玄関表示灯２）が点灯し、呼出音が鳴らず画面も映りません。通話ボタンを押しても通話できません。（呼出音・通話ともに規制されます。）

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

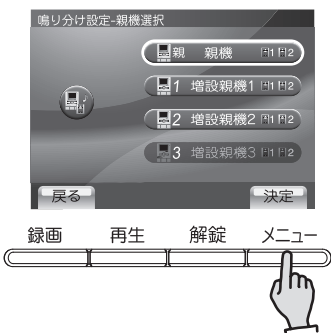
- メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「呼出音設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

呼出音設定を変更する

3 [▲][▼]ボタンを押して「鳴り分け」を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

4 [▲][▼]ボタンで鳴る／鳴らないを変更する室内機を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

- 接続されていない増設親機は暗く表示されます。

増設親機の鳴り分け設定について

1 増設親機1 1 2

「ID1」を設定した増設親機に相当します。

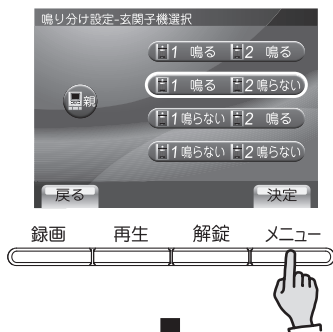
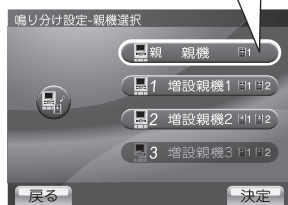
2 増設親機2 1 2

「ID2」を設定した増設親機に相当します。

3 増設親機3 1 2

「ID3」を設定した増設親機に相当します。

- 増設親機の ID 設定については、増設親機の取扱説明書を参照してください。

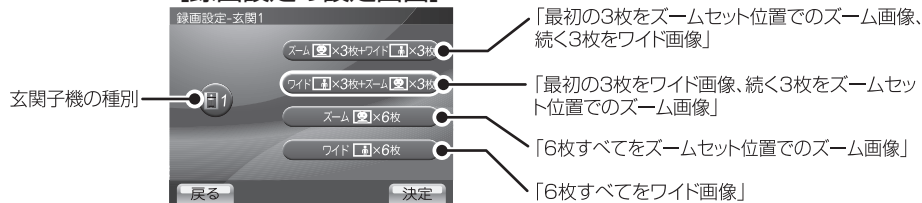
5 [▲][▼]ボタンを押して玄関子機別の鳴る／鳴らないの組み合わせを選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

- 「鳴らない」に設定された玄関子機マークが消えます。

お知らせ

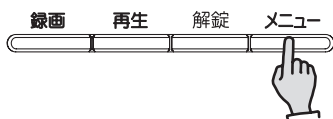
- 「鳴らない」に設定された玄関子機でのファミリーコール機能は使用できません。(20ページ)
- 「決定」操作は、[ズーム／ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

録画設定を変更する

自動録画の録画方法を変える

自動録画時（29 ページ）に録画される画像（1 件あたり最大 6 枚）の録画方法を、以下の 4 種類の中から選択できます。【録画設定】
初期設定値は、「最初の３枚をズームセット位置でのズーム画像、続く 3 枚をワイド画像」に設定されています。

［録画設定の設定画面］

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

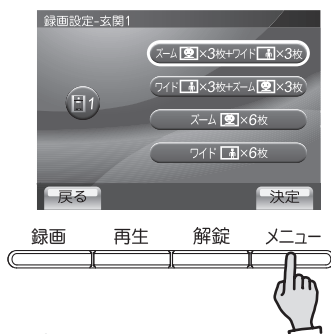
• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「録画設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して、録画設定を変更する玄関子機を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して録画方法を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

お知らせ

•「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

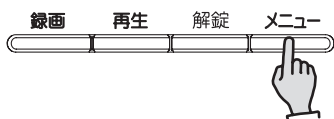
その他設定

夜間自動照明点灯を切り替える

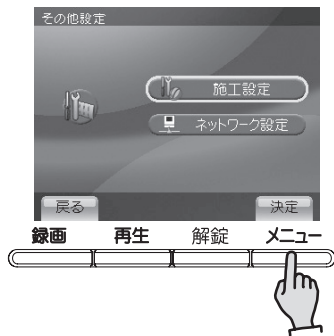
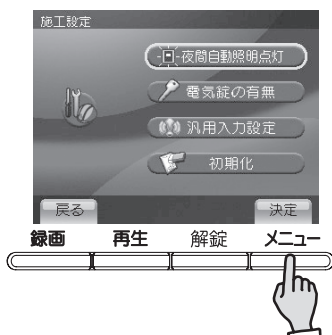
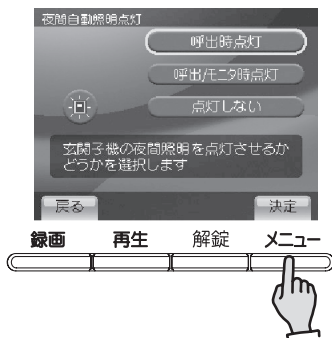
モニター機能を使用したときに玄関子機の夜間照明用 LED を自動的に点灯させるかどうか、または常時消灯させるかどうかを選択できます。【夜間自動照明点灯】
初期設定値は「呼出時点灯」に設定されています。

お知らせ

- 夜間に玄関子機の［呼出］ボタンが押されると、「呼出時点灯」「呼出／モニタ時点灯」に関わらず夜間照明用 LED が点灯します。ただし、［点灯しない］の場合、LED は点灯しません。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「その他設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して「施工設定」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して「夜間自動照明点灯」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

5 ［▲］［▼］ボタンを押して夜間照明を点灯させるかどうかを選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

お知らせ

- 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

電気錠の使用を選択する

電気錠システムを接続して、電気錠を使用するかどうかを選択できます。
【電気錠の有無】
初期設定値は「使用しない」に設定されています。
詳細は、テレビドアホンセット２・４タイプ工事説明書の「設定方法」を参照ください。

⚠ 注意

- 「電気錠の有無」の設定は施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。

外部機器の検出方法を変える

別売品の外部機器を接続したとき（50 ページ）の外部機器の検出方法を設定します。
【検出方法】
初期設定値は「ワンショットメーク」に設定されています。
詳細は、テレビドアホンセット２・４タイプ工事説明書の「設定方法」を参照ください。

⚠ 注意

- 「検出方法」の設定は、施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。

その他設定

汎用入力時の戸外発報と通知音鳴動時間を変える

住宅用火災警報器が火災を感知したり、コールボタンが押されたときに鳴る通知音鳴動時間を選択できます。
【戸外発報／鳴動時間】
初期設定値は「無し 30 秒間」に設定されています。
詳細は、テレビドアホンセット２・４タイプ工事説明書の「設定方法」を参照ください。

⚠ 注意

- 「戸外発報／鳴動時間」の設定は、施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。

汎用入力時の戸外発報対象玄関子機を設定する

詳細は、テレビドアホンセット２・４タイプ工事説明書の「設定方法」を参照ください。

⚠ 注意

- 「戸外発報／玄関子機」の設定は、施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。

設定を初期化する

各種設定をお買い上げいただいた状態に戻すことができます。【初期化】
録画画像だけを全消去する方法と、複数の設定を一度に初期化する方法の２種類があります。

⚠ 注意

- 「全て初期化」では録画画像が消去され、設定がリセットされます。
- Webアプリケーションにログインする際、必要となる［ユーザー名］、［パスワード］（62、67ページ）も初期値に戻ります。
- 時刻の設定も初期設定値に戻ります。そのためメニュー表示灯が点滅して、時刻設定をするようお知らせします。現在時刻を設定してください。（15 ～ 16ページ）
- 【ズームセット機能】（23ページ）はリセットされません。
  変更したい場合はもう一度設定し直してください。設定が上書きされます。

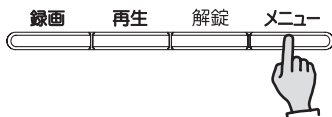
「全て初期化」でリセットされる項目

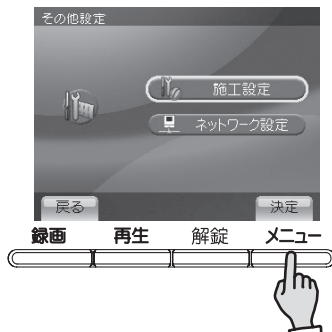
※　　　　の内容に戻ります。

項目名		内容
時計合わせ		2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分
呼出音設定・音色	玄関 1	♪ 1(音色 1)・♪ 2(音色 2)・♪ 3(音色 3)・♪ 4(音色 4)・♪ 5(音色 5)
	玄関 2	♪ 1(音色 1)・♪ 2(音色 2)・♪ 3(音色 3)・♪ 4(音色 4)・♪ 5(音色 5)
呼出音設定・鳴り分け	モニター付親機	玄関子機 1：鳴る　玄関子機 2：鳴る
	増設親機 1	
	増設親機 2	
	増設親機 3	
録画設定	玄関 1	「最初の 3 枚をズームセット位置でのズーム画像、続く 3 枚をワイド画像」にリセットされます。
	玄関 2	
通話時間		1 分 ・ 2 分 ・ 3 分 ・ 5 分 ・ 10 分
夜間音量自動調整		小さくしない・小さくする
汎用入力設定	検出方法	ワンショットメーク・ワンショットブレーク・連続メーク・連続ブレーク
	戸外発報・鳴動時間	「無し 30 秒間」・「無し 連続」・「有り 30 秒間」・「有り 連続」
	戸外発報・玄関子機	「玄関 1」・「玄関 2」
録画画像		保護した画像も全て消去されます。
夜間自動照明点灯		「呼出時点灯」・「呼出／モニタ時点灯」・「点灯しない」
電気錠の有無		「使用しない」・「使用する」
ルーターの接続		有線 LAN を使用する・無線 LAN を使用する
ポータルサービス接続先設定		「ポータルサービスなし」・「アイホンライフ接続」・「ナビポータル接続」
IP アドレス		192.168.1.123
サブネットマスク		255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ		192.168.1.1
DNS サーバアドレス		192.168.1.1
ポート番号（Web）		8000
ポート番号（インターホン）		14000
ポート番号（音声制御）		16000

その他設定

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

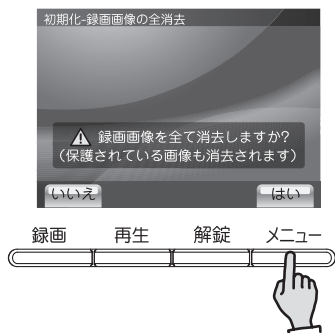
• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して「その他設定」を選択し、［メニュー 決定］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して「施工設定」を選択し、［メニュー 決定］ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して「初期化」を選択し、［メニュー 決定］ボタンを押す

5 ［▲］［▼］ボタンを押して初期化の種類を選択し、［メニュー 決定］ボタンを押す

6 ［メニュー はい ］ボタンを押す

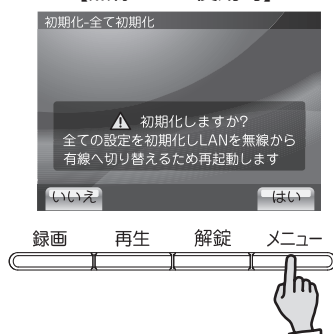
- 初期化中は 4 つの表示灯が点灯します。
- 初期化が完了し、待受画面に戻ります。

操作5で「録画画像の全消去」を選択した場合

お知らせ

- 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

操作5で「全て初期化」を選択した場合

【有線 LAN 使用時】

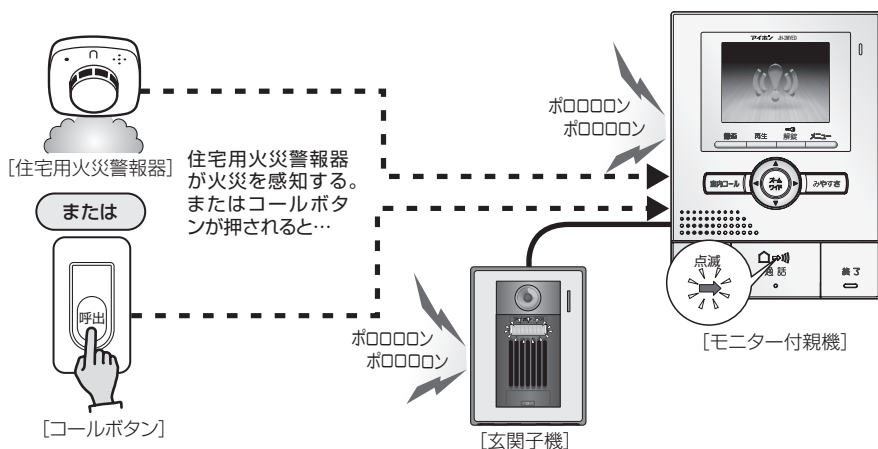
【無線 LAN 使用時】

- ［録画 いいえ ］ボタン：初期化を中止し、初期化方法選択画面（操作5）に戻ります。

外部機器を接続したとき

住宅用火災警報器やコールボタンを接続したとき

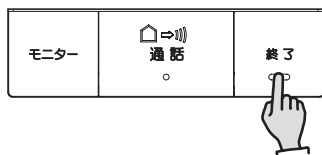
住宅用火災警報器またはコールボタンなどが接続できます。
異常を感知すると、通知音と送話表示灯が点滅（赤）し、通知画面が表示されます。

⚠ 注意

• 接続する住宅用火災警報器の動作等については、付属の取扱説明書をお読みください。コールボタン等については工事店・販売店にお問い合わせください。

・通知音設定が「有り 30秒間」「有り 連続」の場合鳴動します。(46ページ)

通知音を止めるには…

1 ［終了］ボタンを押す

• 通知音が停止し、送話表示灯（赤）が消灯します。

お知らせ

• 通知音設定が「無し 連続」か「有り 連続」に設定されている場合（46ページ）、通知音鳴動後約10分経過すると、モニター付親機の通知画面が消えます。（通知音と送話表示灯は動作し続けます。）

• 通知音設定が「無し 30秒間」か「無し 連続」に設定されている場合（46ページ）、モニター付親機で通知音が鳴っているときに玄関または他の室内機からの呼出があると、玄関または他の室内機の呼出に切り替わります。（通話優先）
• 通知音鳴動時間は、出荷時「無し 30秒間」に設定されています。その場合通知音は30秒経過すると、自動的に復旧します。
• 通知音は、呼出音量の設定に関わらず、呼出音量「10」相当の大きさで鳴ります。

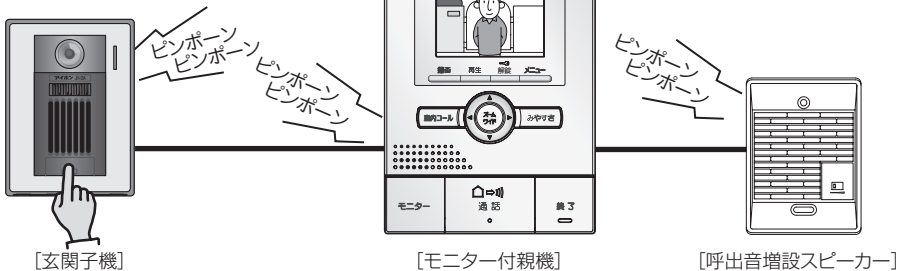
呼出音増設スピーカーを接続したとき

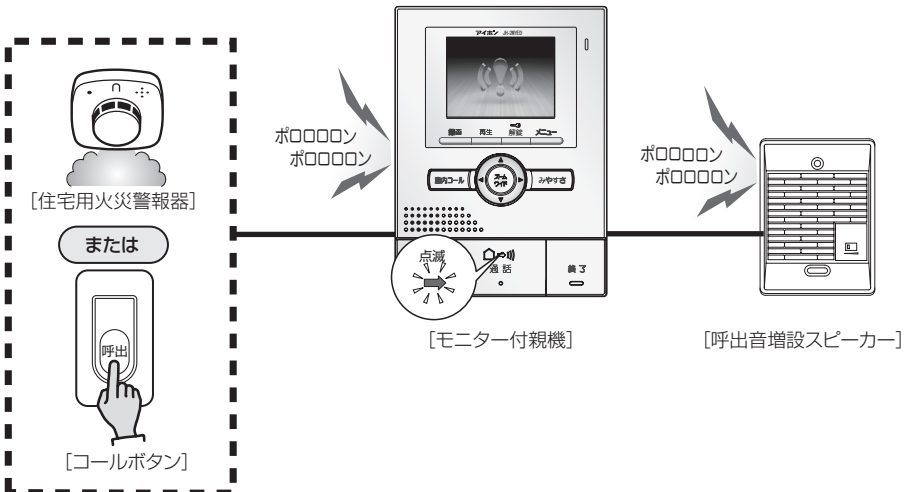
玄関子機などから呼び出されたときの呼出音、住宅用火災警報器が火災を感知したりコールボタンなどが押されたときの通知音が呼出音増設スピーカーから鳴ります。

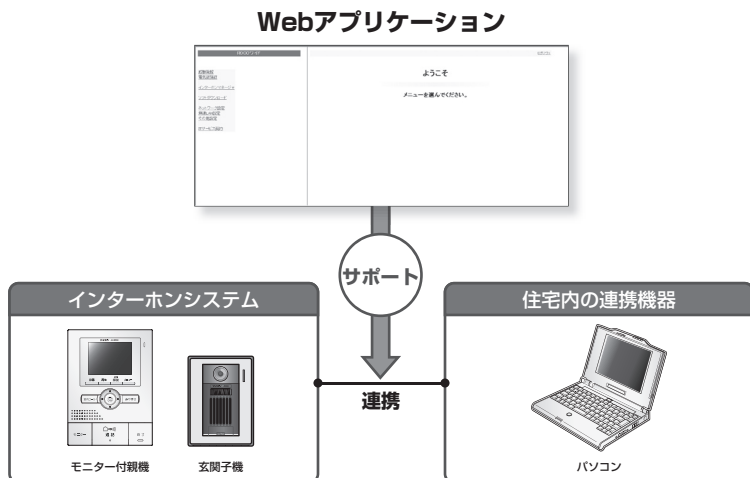
⚠ 注意

- ファミリーコール機能（20ページ）を使った場合の呼びかけの音声（例　「ただいまー」など）や、室内間通話時の呼出音（「ポーン」）は呼出音増設スピーカーからは鳴りません。

玄関子機から呼び出されると…

- モニター付親機と呼出音増設スピーカーで呼出音が鳴ります。

住宅用火災警報器が火災を感知する。
またはコールボタンが押されると…

- モニター付親機と呼出音増設スピーカーで通知音が鳴ります。

Web アプリケーションとは

Web アプリケーションは、モニター付親機や玄関子機と住宅内のパソコンを連携させる際の各種設定やアプリケーション（インターホンマネージャ）のダウンロード・起動をサポートするプログラムです。

Web アプリケーションは、モニター付親機内部に標準装備として格納されています。このため、Web アプリケーションを操作する場合は、あらかじめモニター付親機とパソコンを無線または有線の LAN で接続し、利用者モード（または管理者モード）でログインする必要があります。
Web アプリケーションがサポートする設定や操作は、以下のとおりです。

＜利用者モード＞

- **威嚇発報の操作（64 ページ）**
- **電気錠の施錠操作（64 ページ）**
- **インターホンマネージャのソフトダウンロードと起動（75 ～ 76 ページ）**
- **ネットワーク設定（65 ページ）**
- **無線 LAN 設定（66 ページ）**
- **その他設定（IT サービス契約時に使用）（94 ページ）**
  - 送信メール本文の変更（94 ページ）
  - 威嚇発報鳴動時間の設定（94 ページ）
  - メールの転送設定（94 ページ）

＜管理者モード＞

- **ユーザー情報の設定（利用者のユーザー名とパスワードの登録）（69 ページ）**
- **通信ログのダウンロード（71 ページ）**
- **Web アプリケーションのソフトウェアのバージョンアップ（71 ページ）**

Webアプリケーションを使用する前に

Webアプリケーションを使用するためには、無線または有線のLAN環境が必要です。

使用上のご注意

- ●あらかじめ、お使いになるパソコンとモニター付親機（もしくはルーター）を正しく無線または有線で接続してください。
- ●Webアプリケーションへログイン後15分以上何も操作しないときは、それ以降の操作は無効となります。続けて操作する場合、再度ログインし直してしてください。
- ●Webアプリケーションへログインするためのユーザー名・パスワードはお客様の責任管理下にあります。これらは、第三者に推測されにくいものを設定してください。また、定期的にユーザー名・パスワードを変更していただくことをおすすめします。
- ●ルーターによってはWebアプリケーションが動作しない場合があります。ルーターの推奨品については、当社ホームページをご覧ください。
  ルーターの機能・設定は、お使いになるルーターの取扱説明書をご確認ください。
- ●Webアプリケーションにアクセスできない場合は、一度モニター付親機の電源スイッチを「OFF」にして、再度「ON」にしてください。それでも問題が解決しない場合は、モデムやルーターを再起動した後に、モニター付親機の電源を「ON」にしてください。

おことわり

- ●本製品の故障・不具合・誤操作などにより生じた損害については当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●使用するパソコンのセキュリティ確保は、お客様自身で行ってください。セキュリティ障害についていかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

必要なパソコン環境

Webアプリケーション、インターホンマネージャ（62～84ページ）のすべての機能をご利用いただくためのパソコンの動作環境は以下の通りです。

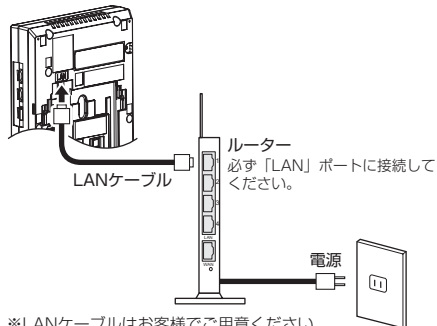
OS	Microsoft Windows XP/Vista/7
CPU	2GHz以上
必要メモリ容量	OSの推奨するメモリ容量以上
必要ハードディスク容量	5MB以上
サウンドカード	8bit full duplex（全2重）、Direct Sound対応
ディスプレイ	1024 × 768以上、ハイカラー以上
インターネットブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7/8/9
推奨ネットワーク	有線 100BASE-TX

最新のOS、インターネットブラウザなどのパソコン環境については、当社ホームページをご覧ください。お使いのパソコンにJavaソフトウェアがインストールされていない場合は、一部の機能をご利用いただけませんので、以下のサイトよりダウンロード後、インストールしてください。
【Javaソフトウェアの入手先】http://www.java.com/ja

Web アプリケーションを使用する前に

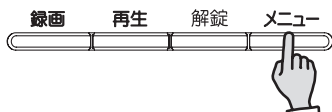
ルーターとモニター付親機を接続する

パソコンを室内機として使用するためには、はじめにルーターとモニター付親機を接続します。

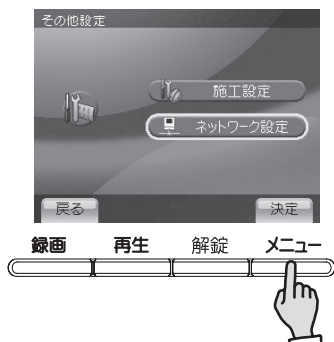
【有線で LAN 接続をする場合】

※LANケーブルはお客様でご用意ください。
（カテゴリー5eまたは6のストレートケーブル）

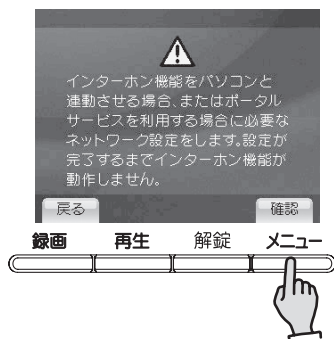
⚠ 注意

- モニター付親機とルーターが LAN ケーブルで確実に接続されていることを確認してください。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して［その他設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して［ネットワーク設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［メニュー 確認 ］ボタンを押す

- ルーターとのネットワーク設定に関する注意文が表示されます。

5 [▲][▼]ボタンを押して[設定する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

- [録画 戻る]ボタン:メニュー画面(操作3)に戻ります。

6 [▲][▼]ボタンを押して[有線・無線設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

7 [▲][▼]ボタンを押して[有線LANを使用する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

8 有線LANの接続を開始する

お知らせ

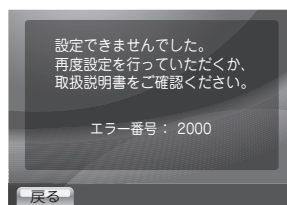
- 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

【設定ができなかった場合】

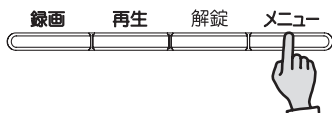
設定ができなかった場合、以下の画面が表示されます。

画面に表示されたエラー番号を確認し、「こんなときは」(101 ~ 103ページ)をお読みください。

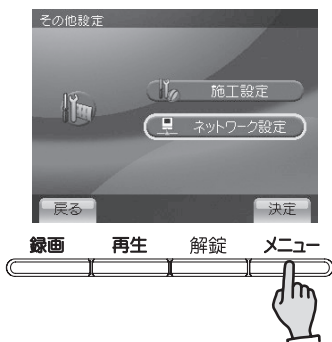
※上記のエラー番号は表示の一例です。

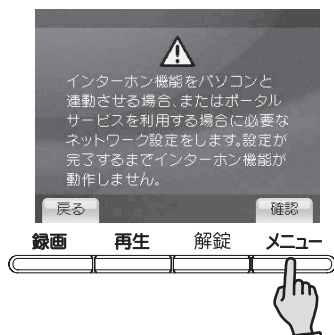
Webアプリケーションを使用する前に

【無線でLAN接続をする場合】

無線でLAN接続をする場合は、ルーターのWPS機能（プッシュボタン方式）を利用して設定を行います。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して［その他設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

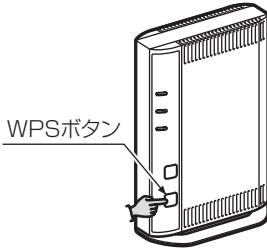
3 ［▲］［▼］ボタンを押して［ネットワーク設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［メニュー 確認 ］ボタンを押す

• ルーターとのネットワーク設定に関する注意文が表示されます。

5 ［▲］［▼］ボタンを押して［設定する］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

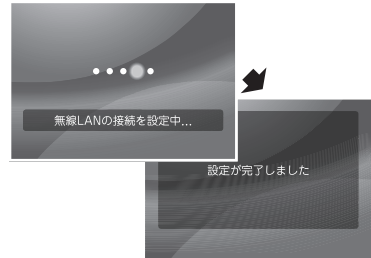
• ［録画 戻る ］ボタン：メニュー画面（操作3）に戻ります。

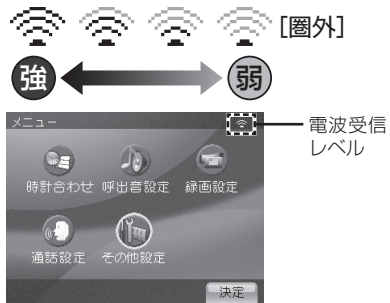
6 ［▲］［▼］ボタンを押して［有線・無線設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

7 [▲][▼]ボタンを押して[無線LANを使用する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

8 ご使用のルーターのWPSボタンを押してから、[メニュー 次へ]ボタンを押す

※ルーターによりWPSボタンの位置は異なります。

- 無線LAN設定ガイドが表示されます。

9 無線LANの接続を開始する

お知らせ

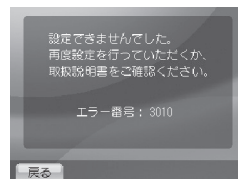
- 設定状況により約3分ほどかかることがあります。
- 設定が完了すると、メニュー画面の右上に電波受信レベルが表示されます。
- 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

- 電波受信レベルが[圏外]表示以外でもモニター付親機とルーターが接続されず、Webアプリケーション連携機能を利用できない場合があります。モニター付親機とルーターとの接続は、「ルーターとの接続を確認する」(58ページ)の操作で確認してください。

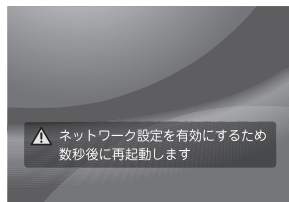
【設定ができなかった場合】

設定ができなかった場合、以下の画面が表示されます。

画面に表示されたエラー番号を確認し、「こんなときは」(101～103ページ)をお読みください。

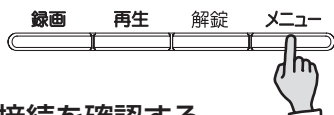
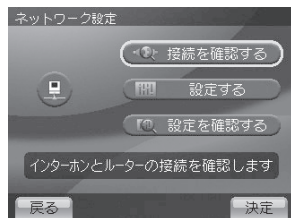
※上記のエラー番号は表示の一例です。

Webアプリケーションを使用する前に

設定を無線LANから有線LANに変更するときのご注意

無線LAN使用時に有線LANへ変更すると、「設定が完了しました」と表示された後、下記の画面が表示され再起動します。

- 再起動中は、4つの表示灯が点灯します。
- 再起動後は、待受画面になります。

ルーターとの接続を確認する

1 56ページの操作1～4に従って操作する

2 [▲][▼]ボタンを押して[接続を確認する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

3 接続を確認する

- 無線でLAN接続をしている場合は「無線LANの接続を確認中…」と表示されます。

お知らせ

- 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

確認できた場合

「ルーターの接続確認ができました。」と表示されます。

確認できなかった場合

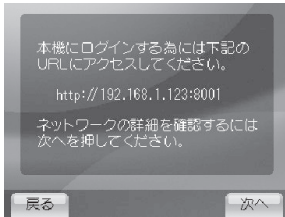
「ルーターと接続できませんでした。再度設定を行っていただくか、取扱説明書をご確認ください。」と表示されます。再度、ルーターとモニター付親機の接続を行ってください。(54～57ページ)

モニター付親機のネットワーク設定確認

Web アプリケーションへの接続に必要なログイン URL を確認します。
モニター付親機とルーターを接続し、ネットワーク設定を行ってください。(54 ～ 57 ページ)

1 56 ページの操作1～4に従って操作する

2 [▲][▼]ボタンを押して[設定を確認する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

• ログイン URL 確認画面が表示されます。

※上記のログイン URL は表示の一例です。

• 画面にログインURLが表示されますので、メモ欄などに控えてください。Webアプリケーションに接続する際に必要となります。

メモ欄

http://

3 61 ページ[Web アプリケーションへの接続]へ進む

お知らせ

• 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

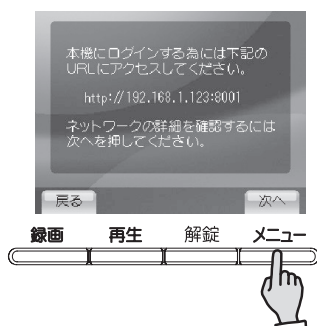
Webアプリケーション

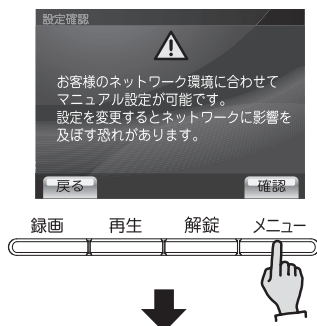
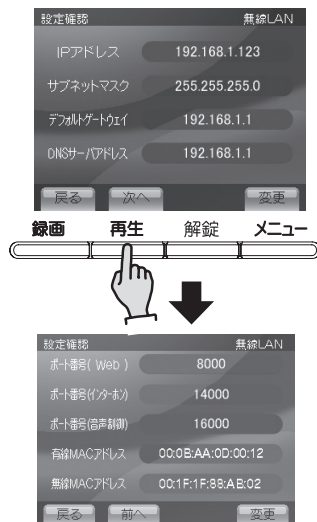
Webアプリケーションを使用する前に

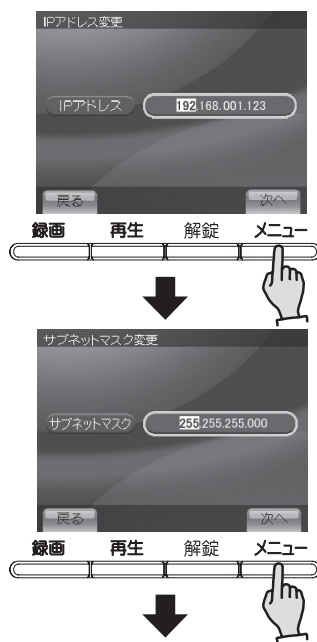
【IPアドレスなどを変更する場合】

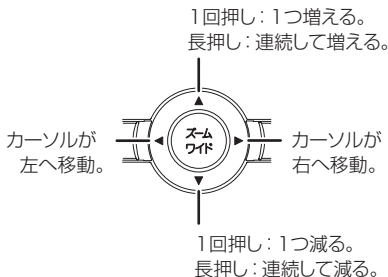
IPアドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバアドレスを変更する場合は、［メニュー 変更］ボタンを押します。

1 59ページ1～2に従って操作する

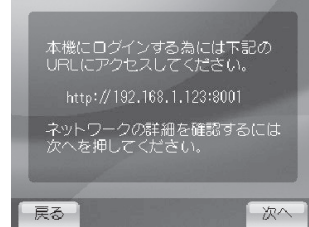
2 ［メニュー 次へ］ボタンを押す

3 ［メニュー 確認］ボタンを押す

- 設定確認に関する注意文が表示されます。

- 設定を確認できます。
- ［再生 次へ］ボタンを押すと、次の画面が表示されます。

お知らせ

- 各設定の変更画面で任意のアドレスを設定します。
- 「決定」操作は、［ズーム/ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

- DNSサーバアドレス変更画面で［メニュー 決定］ボタンを押すと変更内容が設定されます。

数字を設定するときの操作について

Web アプリケーションへの接続

パソコンから Web アプリケーションへ接続します。

1 モニター付親機のネットワーク設定確認を行う（59 ページ）

※上記のログイン URL は表示の一例です。

2 パソコンでMicrosoft Internet Explorer を起動する

3 メモ欄に記載したログイン URL（59 ページ）をツールバーに入力する

※上記のログイン URL は表示の一例です。

- Web アプリケーションのログイン画面が表示されます。

- 「インターホンマネージャのソフトダウンロード」（75 ページ）をすることで、ログイン URL を入力することなく、デスクトップ上のアイコンから Web アプリケーションを起動することができます。

Rocoワイドアプリ

※ルーターによっては、自動起動できない場合があります。
その場合、手動でログイン URL を入力するか、ログイン URL を「お気に入りに追加」して起動してください。

お知らせ

- 「決定」操作は、［ズーム/ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

利用者モード

ログイン操作

Web アプリケーションに利用者モードでログインします。

1 Web アプリケーションの接続を行う

- ログイン画面が表示されます。

2 [ユーザー名] を入力する（初期値「user」）

3 [パスワード] を入力する（初期値「user」）

4 [ログイン] ボタンをクリックする

- メニュー画面が表示されます。

- ［取消］ボタン：
  各入力欄がクリアされます。

利用者モード画面の見方

利用者モードには以下のメニューがあります。

電気錠施錠
電気錠の施錠が行えます。
→『電気錠の施錠操作(64ページ)』
- 「電気錠施錠」メニューは【電気錠の有無】(45ページ)で電気錠を「使用する」に設定されていた場合表示されます。

威嚇発報
威嚇発報の発報と停止の操作が行えます。
→『威嚇発報の操作(64ページ)』

インターホンマネージャ
インターホンマネージャが起動され、モニター付増設親機相当の各種操作が行えます。
→『インターホンマネージャを起動する(76ページ)』

ソフトダウンロード
インターホンマネージャのインストーラーがダウンロードできます。
→『インターホンマネージャのソフトダウンロード(75ページ)』

ROCOワイド
威嚇発報
電気錠施錠
インターホンマネージャ
ソフトダウンロード
ネットワーク設定
無線LAN設定
その他設定
ITサービス契約

ネットワーク設定
IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバ、各ポート番号の変更が行えます。
→『ネットワーク設定(65ページ)』

その他設定
送信メール本文の変更、メール転送の設定、威嚇発報鳴動自動OFFの設定が行えます。
→『その他設定(94ページ)』

無線LAN設定
SSID名、認証、暗号、WEPキー、WPA-PSKキーの変更が行えます。
→『無線LAN設定(66ページ)』

ITサービス契約
ITホームセキュリティサービスの契約が行えます。
→『ITサービス契約(92ページ)』
「ITホームセキュリティサービス」の契約(有料)にはユーザー登録が必要です。
詳しくは「ITホームセキュリティサービス」の取扱説明書をご覧ください。
- 「ITサービス契約」メニューは【ポータルサービス接続先の設定】(86ページ)でアイホンライフ接続またはナビポータル接続に設定されていた場合表示されます。

Webアプリケーション

威嚇発報の操作

1 メニューの [威嚇発報] をクリックする

- 画面右側に威嚇発報操作画面が表示されます。

2 [発報] ボタンをクリックする

- モニター付親機、増設親機、インターホンマネージャ、玄関子機で戸外発報が鳴動します。

3 [停止] ボタンをクリックする

- 発報が停止します。

お知らせ

- 威嚇設定（94 ページ）の「威嚇発報 5 分で自動 OFF」にチェックすると、5 分後に自動で発報停止します。また、チェックをしないときは、10 分後にモニター付親機の画面のみ待受に戻り、戸外発報鳴動を継続します。

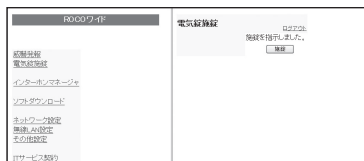
電気錠の施錠操作

電気錠の施錠が行えます。

- 「電気錠施錠」メニューは【電気錠の有無】（45 ページ）で電気錠を「使用する」に設定されていた場合表示されます。

1 メニューの [電気錠施錠] をクリックする

- 画面右側に電気錠操作画面が表示されます。

2 [施錠] をクリックする

⚠ 注意

- モニター付親機や電気錠の状態により施錠できない場合があります。必ず再度、電気錠施錠メニューを実行し、状態を確認してください。
- 電気錠コントローラー EL-PJP を使用の場合、サムターンを手動で解錠したときのみ施錠できます。
- 電気錠コントローラー EL-PJP を使用し、電気錠を 2 ヶ所接続されている場合、電気錠が 2 ヶ所共施錠されます。

インターホンマネージャのソフトダウンロード

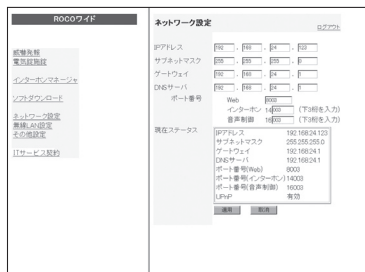
インターホンマネージャのソフトダウンロードについては 75 ページをご覧ください。

インターホンマネージャを起動する

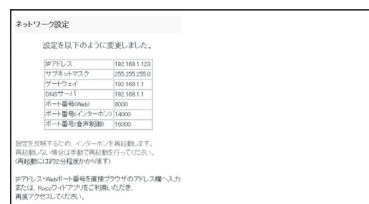
インターホンマネージャの起動については 76 ページをご覧ください。

ネットワーク設定

1 メニューの [ネットワーク設定] をクリックする

- 画面右側にネットワーク設定画面が表示されます。

2 各入力欄に設定を入力し、[適用] ボタンをクリックする

- ［取消］ボタン：
  各入力欄が現在の設定値に戻ります。

- ネットワーク設定確認画面が表示され、インターホンが再起動します。

IP アドレスについて

固定 IP を設定する場合は、ネット環境に合わせて IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを設定してください。

ポート番号について

ポート設定を手動にする場合は、ポート番号（Web）、ポート番号（インターホン）、ポート番号（音声制御）を設定してください。ポート番号（Web）の初期値と設定範囲は下表をご覧ください。

ポート	初期値	設定範囲	プロトコル
ポート番号（Web）	8000	0 ～ 9999	TCP
ポート番号（インターホン）	14000	14000 ～ 14999	TCP
ポート番号（音声制御）	16000	16000 ～ 16999	UDP

お知らせ

- ポート番号（インターホン）はインターホンマネージャ（72 ページ）を使用する際に必要となります。

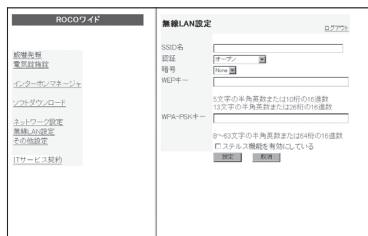
⚠ 注意

- ソフトバンクの携帯電話を使用している場合は、Web ポート番号を 80 に設定してください。（インターネットプロバイダーなどによっては、Web ポート番号「80」が閉じられている場合があります。その場合はご利用できません。）
- 0 ～ 1024 番はできるだけ使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- お使いのパソコン上のソフトで使用する Web ポート番号とは重ならないように設定してください。
- お使いのパソコンにウィルス対策ソフトがインストールされている場合、ファイアーウォール機能により設定したポート番号が閉じられている場合があります。その場合はファイアーウォール機能を OFF にするか、指定したポートを開けるように設定を行ってください。
  （設定は各ウィルス対策ソフトの取扱説明書をご覧ください。）

無線 LAN 設定

無線 LAN をご使用になる前に、無線 LAN のセキュリティに関する設定を無線 LAN 製品の取扱説明書に従って行ってください。

1 メニューの [無線 LAN 設定] をクリックする

- 画面右側に無線 LAN 設定画面が表示されます。

2 各入力欄に設定を入力し、[設定] ボタンをクリックする

- 設定完了画面が表示され、数秒後に再起動します。
- [取消] ボタン：
  各入力欄が現在の設定値に戻ります。

SSID 名
SSID の名称を変更できます。最大文字数は英数字と記号合わせて 32 文字です。

認証
認証機能が「オープン」、「シェアード」、「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA/WPA2-PSK」から選択できます。

暗号
暗号化方式が「None」、「WEP（64bit/128bit）」、「AES」、「TKIP」、「AES/TKIP」から選択できます。
※ [認証] の設定によって選択できる項目が限定されます。

WEP キー
[暗号] で「WEP（64bit/128bit）」を選択した場合設定できます。
※入力できる文字数は以下の通りです。
- WEP（64bit）
  5 文字の半角英数または 10 桁の 16 進数
- WEP（128bit）
  13 文字の半角英数または 26 桁の 16 進数

WPA-PSK キー
[暗号] で「AES」、「TKIP」、「AES/TKIP」を選択した場合設定できます。
※入力できる文字数は 8 〜 63 文字の半角英数または 64 桁の 16 進数です。

ステルス機能を有効にしている
ステルス機能の有効／無効が設定できます。ご使用の無線 LAN の SSID が非公開の場合にチェックを入れてください。

その他の設定

メール本文の変更、威嚇発報設定、メール転送設定については 94 ページをご覧ください。

IT サービス契約

IT サービス契約については 92 〜 93 ページをご覧ください。

管理者モード

ログイン操作

【管理者モード】

Web アプリケーションに管理者モードでログインします。

1 Web アプリケーションの接続を行う

- ログイン画面が表示されます。

2 [ユーザー名] を入力する（初期値：admin）

3 [パスワード] を入力する（初期値：aiphone）

4 [ログイン] ボタンをクリックする

- ［取消］ボタン：
  各入力欄がクリアされます。

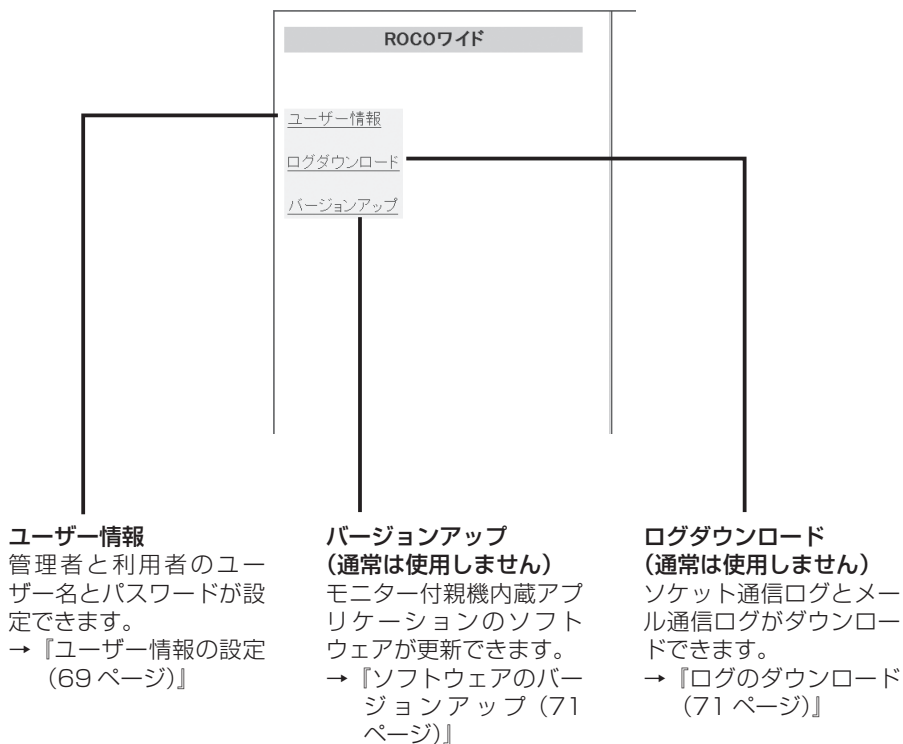
管理者モード

管理者モード画面の見方

管理者モードには以下のメニューがあります。

ユーザー情報
管理者と利用者のユーザー名とパスワードが設定できます。
→『ユーザー情報の設定（69 ページ）』

バージョンアップ
（通常は使用しません）
モニター付親機内蔵アプリケーションのソフトウェアが更新できます。
→『ソフトウェアのバージョンアップ（71 ページ）』

ログダウンロード
（通常は使用しません）
ソケット通信ログとメール通信ログがダウンロードできます。
→『ログのダウンロード（71 ページ）』

ユーザー情報の設定

【利用者モードの情報設定】

Web アプリケーションのログインに必要な利用者のユーザー名とパスワードを設定します。
初期設定値はユーザー名「user」、パスワード「user」に設定されています。

1 メニューの [ユーザー情報] をクリックする

- 画面右側にユーザー情報設定画面が表示されます。

2 [古いユーザー名] の入力欄に現在のユーザー名を入力する（初期設定値「user」）

3 [古いパスワード] の入力欄に現在のパスワードを入力する（初期設定値「user」）

4 [新しいユーザー名]、[新しいパスワード］を入力欄に入力する

各入力欄の最大文字数は以下のとおりです。

- ユーザー名（半角英数 8 文字）
- パスワード（半角英数 8 文字）

5 [新しいパスワードの確認入力] 入力欄に［新しいパスワード］と同じ内容を入力する

6 [適用] をクリックする

- 3 秒後ユーザー情報設定画面に戻ります。

- ［取消］ボタン：
  各入力欄がクリアされます。

> • 新しいユーザー名とパスワードは、メモなどに控えてください。Webアプリケーションに接続する際に必要となります。

お知らせ

- インターホンマネージャから電気錠を解錠するには利用者モードのユーザー情報を初期設定値から変更する必要があります。

管理者モード

【管理者モードの情報設定】

Web アプリケーションのログインに必要な管理者のユーザー名とパスワードを設定します。
初期設定値はユーザー名「admin」、パスワード「aiphone」に設定されています。

1 メニューの [ユーザー情報] をクリックする

- 画面右側にユーザー情報設定画面が表示されます。

2 [古いユーザー名] の入力欄に現在のユーザー名を入力する（初期設定値「admin」）

3 [古いパスワード] の入力欄に現在のパスワードを入力する（初期設定値「aiphone」）

4 [新しいユーザー名]、[新しいパスワード］を入力欄に入力する

各入力欄の最大文字数は以下のとおりです。

- ユーザー名（半角英数 8 文字）
- パスワード（半角英数 8 文字）

5 [新しいパスワードの確認入力] 入力欄に［新しいパスワード］と同じ内容を入力する

5 [適用] をクリックする

- 3 秒後ユーザー情報設定画面に戻ります。

- ［取消］ボタン：
  各入力欄がクリアされます。

> • 新しいユーザー名とパスワードは、メモなどに控えてください。Webアプリケーションに接続する際に必要となります。

ログのダウンロード

ログとは、Web アプリケーションにアクセスできなかった場合やメールが受信できなかった場合に、その記録が確認できます。(メールの受信には別途「IT ホームセキュリティサービス」の契約（有料）が必要です。）通常は使用しません。

⚠ 注意

- お客様は設定を変更しないでください。修理対応のときに使用します。

1 メニューの [ログダウンロード] をクリックする

- 画面右側にログダウンロード画面が表示されます。

2 [ソケット通信ログダウンロード] または [メール通信ログダウンロード] をクリックする

- テキストファイルのダウンロードが開始します。

ソフトウェアのバージョンアップ

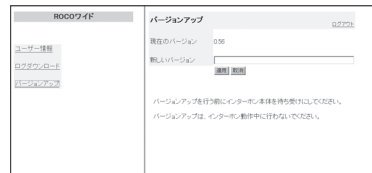
モニター付親機内蔵のソフトウェアをバージョンアップします。通常は使用しません。

⚠ 注意

- お客様は設定を変更しないでください。修理対応のときに使用します。

1 モニター付親機を待受画面にする

2 メニューの [バージョンアップ] をクリックする

- 画面右側にバージョンアップ設定画面が表示されます。

3 新しいバージョン番号を [新しいバージョン] 入力欄に入力、[適用] ボタンをクリックする

- 確認ダイアログが表示されます。

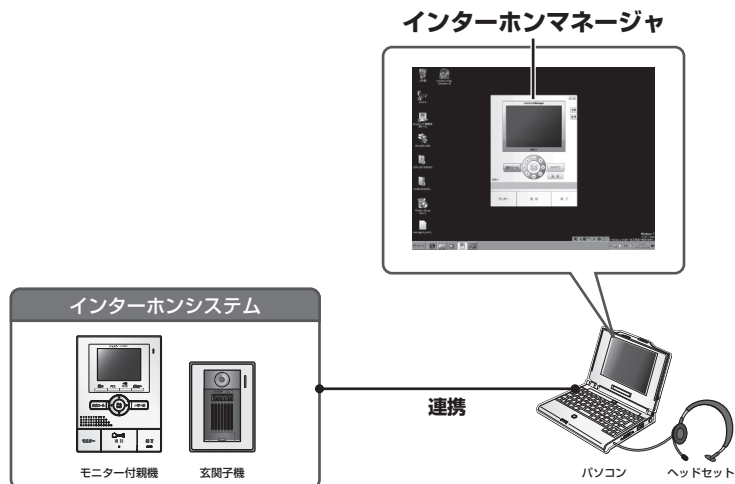
4 [バージョンアップ実行] をクリックする

- バージョンアップの処理画面が表示されます。

⚠ 注意

- バージョンアップ中はモニター付親機およびパソコンの電源を切らないでください。故障の原因となります。

インターホンマネージャとは

インターホンマネージャは、インターホンシステムと連携したパソコンにインストールされたアプリケーションです。
ネットワーク経由（無線または有線）でモニター付親機と接続し、玄関子機との通話対応や電気錠解錠などモニター付増設親機と同様の操作ですることができます。

インターホンマネージャは、Web アプリケーションの利用者モード画面からインストールおよび起動します。
このため、あらかじめ Web アプリケーションへログインし、各種設定を行う必要があります。
インターホンマネージャで行える操作は、以下のとおりです。

- **玄関子機の通話・モニター（83 ページ）**
- **玄関子機の画面をズーム・ワイドに切り替え（83 ページ）**
- **玄関子機のズーム画面を上下左右に操作（83 ページ）**
- **モニター付親機（増設親機）と室内通話（83 ページ）**
- **モニター付親機（増設親機）とプレストーク（84 ページ）**
- **映像表示エリアの操作（83 ページ）**
- **電気錠の施錠・解錠操作（83 ページ）**
- **警報表示（84 ページ）**

インターホンマネージャを使用する前に

- インターホンマネージャを使用するためには、無線または有線のLAN環境が必要です。
- インターホンマネージャを使用するためには、はじめにWebアプリケーションに接続する必要があります。（61ページ）

使用上のご注意

- あらかじめ、お使いになるパソコンとモニター付親機（もしくはルーター）を正しく無線または有線で接続してください。
- インターホンマネージャはモニター付親機1台につき最大5台まで同時に接続できますが、接続しているユーザーの操作によっては最大接続数が減少する場合があります。カメラ画像が表示されない場合、時間が経ってから再度操作すると表示されます。
- ルーターによってはインターホンマネージャが動作しない場合があります。ルーターの推奨品については、当社ホームページをご覧ください。
- インターホンマネージャが正常に作動しない場合は、一度モニター付親機の電源スイッチを「OFF」にして、再度「ON」にしてください。それでも問題が解決しない場合は、モデムやルーターを再起動した後に、モニター付親機の電源を「ON」にしてください。
- ネットワーク環境やパソコンの負荷により音声、映像の途切れや遅延など正常に動かない場合がありますが故障ではありません。
- ネットワークの状態によりインターホンマネージャとモニター付親機の接続が切れる場合があります。時間が経ってから再度接続してください。
- インターホンマネージャはパソコン1台につき複数は起動できません。
- インターホンマネージャ起動時に、新たにインターホンマネージャを起動した場合、今まで起動していたインターホンマネージャは終了します。
- インターホンマネージャで音声と映像はリップシンクしません。
- インターホンマネージャで音声と映像には、エンコード・デコード・ネットワークにより遅延が発生する場合があります。
- 97ページの「設定情報控え」を利用し、設定情報を控えてください。再設定や保守などで設定情報が必要な場合があります。

通話時のご注意

- マイク、スピーカーから50cm以内の距離で通話してください。離れすぎると音声が聞き取りにくくなる場合があります。
- パソコン（スピーカー）や玄関子機のまわりの音が大きく騒がしいときは（子供の泣き声、ステレオの音響、強風時の風雑音など）、音声が聞き取りにくくなる場合があります。
- 相手の話が終わらないうちに話すと、声がとぎれて聞こえる場合があります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな通話ができます。
- インターホンマネージャで通話する場合は、ハウリングを防止するためにヘッドセットをご使用ください。ヘッドセットを使用する場合、パソコンのスピーカーから呼出音は鳴動しません。ヘッドセットまたは画面表示で呼出を確認してください。
- 通話は自動交互通話方式を採用しています。インターホンマネージャでヘッドセットを使用しても同時通話にはなりません。
- 通話音量、呼出音量はインターホンマネージャの設定、パソコンの設定、ヘッドセットなどのボリュームによって変化します。モニターや通話をする際は音量に十分注意してください。

おことわり

- 本製品の故障・不具合・誤操作などにより生じた損害については当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 使用するパソコンのセキュリティ確保は、お客様自身で行ってください。セキュリティ障害についていかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

インターホンマネージャについて

インターホンマネージャの機能一覧

インターホンマネージャでは、下表の操作が行えます。

操作	対象
モニター・通話	カメラ付玄関子機
パンチルト	カメラ付玄関子機
ズーム／ワイド	カメラ付玄関子機
室内呼出・通話＊1	モニター付親機・増設親機
みやすさ補正	カメラ付玄関子機
プレストーク	モニター付親機・増設親機・玄関子機
電気錠解錠＊2	電気錠対応玄関ドア
電気錠施錠	電気錠対応玄関ドア
警報表示	移報接点入力・威嚇発報 （コールボタンなど）

＊ 1 インターホンマネージャ同士の室内通話はできません。
＊ 2 玄関子機との通話中のみ電気錠を解錠できます。

インターホンマネージャの制限

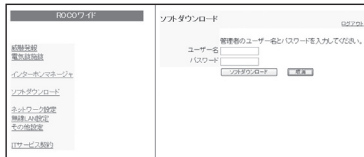
インターホンマネージャは、モニター付親機 1 台につき最大 5 台まで同時に接続できます。
ただし、玄関子機やモニター付親機との通話や操作を行えるのは 1 台のパソコンのみです。他者が通話や操作している場合、それ以外の接続パソコンは以下の画面となり操作できなくなります。
操作が終われば、自動的に待受画面に戻ります。

インターホンマネージャのソフトダウンロード

インターホンマネージャはWebアプリケーションの利用者モード画面からダウンロードおよびインストールします。はじめにWebアプリケーションに利用者モードでログインしてください。（62ページ）

• インストールするパソコンのOS、バージョンによっては画像が異なります。

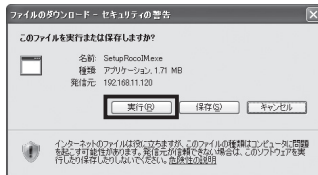
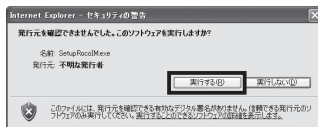
1 Webアプリケーションメニューの[ソフトダウンロード]をクリックする

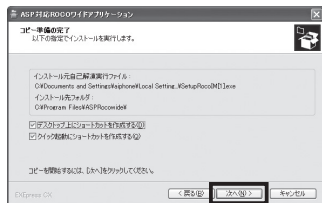
• 管理者のユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

• インストール中にセキュリティの警告やウィルスチェックプログラムの警告画面が表示される場合、許可してください。

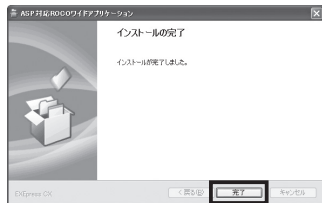
2 管理者の[ユーザー名][パスワード]を入力する

3 [ソフトダウンロード]ボタンをクリックする

• ソフトダウンロード画面が表示され、自動的にダウンロードが始まります。

4 [実行（R）]ボタンをクリックする

5 [実行（R）]ボタンをクリックする

6 [次へ（N）]ボタンをクリックする

7 [次へ（N）]ボタンをクリックする

8 [完了]ボタンをクリックする

• これでインターホンマネージャのインストールは完了です。

• ROCOワイドのアイコンとインターホンマネージャのアイコンがデスクトップ上に作られます。次回から、ROCOワイドアプリのアイコンを起動することで、Webアプリケーション接続時のURL入力を省略することができます。

操作4で「保存（S）」ボタンをクリックした場合

• パソコンに保存されたアイコンをダブルクリックして起動してください。

インターホンマネージャ

インターホンマネージャについて

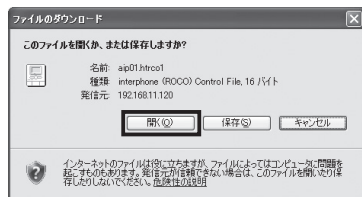
インターホンマネージャを起動する

インターホンマネージャを起動するには「インターホンマネージャのソフトダウンロード」（75 ページ）を行ってください。

- 起動中にセキュリティの警告やウィルスチェックプログラムの警告画面が表示される場合は、許可してください。

1 **Web アプリケーションの利用者モードメニューの [インターホンマネージャ] をクリックする**

2 **[開く (O)] ボタンをクリックする**

- インストールするパソコンの OS、バージョンによっては画像が異なります。

- インターホンマネージャが起動します。

- モニター付親機の設定などにより、表示されないボタンもあります。

お知らせ

- インターホンマネージャを1度起動した後は、デスクトップ上のインターホンマネージャのアイコンまたはスタートアップからインターホンマネージャを起動することができます。

パソコンの音量設定

パソコンの音量を設定します。

- パソコンにより設定画面や名称が異なることがあります。

【Windows XP 場合】

1 **タスクバーの [スタート] ボタンより [コントロールパネル] をクリックする**

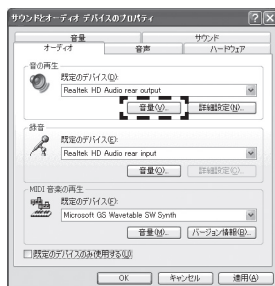
- コントロールパネルが開きます。

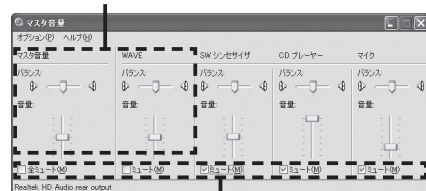
2 **[サウンド、音声、およびオーディオデバイス] をダブルクリックする**

- サウンドとオーディオデバイスのプロパティが開きます。

3 **[オーディオ] タブをクリックする**

4 **音の再生の [音量] ボタンを押す**

- マスタ音量が開きます。

5 **音量を調整する**

マスタ音量および WAVE の［バランス］つまみを左右の中央にセットし、［音量］つまみをそれぞれ上下の中央にセットします。

［全ミュート］および WAVE の［ミュート］のチェックを外してください。

6 [×]（閉じる）ボタンを押す

• マスタ音量が閉じます。

7 録音の [音量] ボタンを押す

• 録音コントロールが開きます。

8 音量を調整する

マイクの［選択］にチェックを入れます。

9 [×]（閉じる）ボタンを押す

• 録音コントロールが閉じます。

10 サウンドとオーディオデバイスのプロパティの［OK］ボタンを押す

• サウンドとオーディオデバイスのプロパティが閉じます。

お知らせ

• インターホンマネージャのマイクやスピーカーの設定は、「インターホンマネージャの音量設定」（81ページ）を参照し、インターホンマネージャ側で行ってください。

【Windows Vista 場合】

1 タスクバーの [スタート] ボタンより [コントロールパネル] をクリックする

• コントロールパネルが開きます。

2 [ハードウェアとサウンド] をクリックする

3 [サウンド] をクリックする

• サウンドが開きます。

4 [再生] タブをクリックする

5 [スピーカー] をダブルクリックする

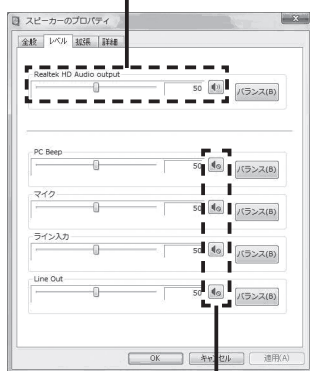
• スピーカーのプロパティが開きます。

6 [レベル] タブをクリックする

次ページに続く

インターホンマネージャについて

7 音量を調整する

Realtek HD Audio output を 50 に設定し、ミュートを外します。

その他の設定をミュートにします。

8 [ＯＫ] ボタンを押す

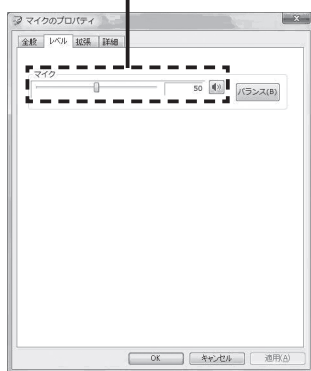
9 [録音] タブをクリックする

10 [マイク] をダブルクリックする

• マイクのプロパティが開きます。

11 [レベル] タブをクリックする

12 音量を調整する

マイクを 50 に設定し、ミュートを外します。

13 [OK] ボタンを押す

お知らせ

• インターホンマネージャのマイクやスピーカーの設定は､｢インターホンマネージャの音量設定｣(81ページ) を参照し、インターホンマネージャ側で行ってください。

【Windows 7 場合】

1 タスクバーの［スタート］ボタンより［コントロールパネル］をクリックする

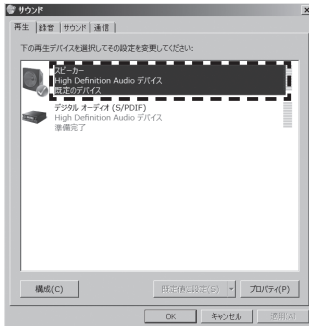
- コントロールパネルが開きます。

2 [ハードウェアとサウンド] をクリックする

3 [サウンド] をクリックする

- サウンドが開きます。

4 [再生] タブをクリックする

5 [スピーカー] をダブルクリックする

- スピーカーのプロパティが開きます。

6 [レベル] タブをクリックする

7 音量を調整する

8 ［O K］ボタンを押す

9 ［録音］タブをクリックする

10 ［マイク］をダブルクリックする

- マイクのプロパティが開きます。

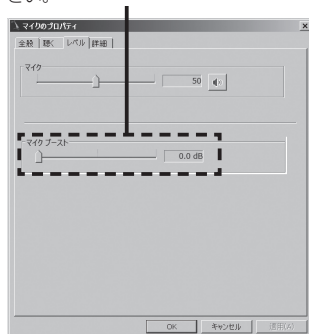
11 [レベル] タブをクリックする

次ページに続く

インターホンマネージャについて

12 音量を調整する

※パソコンやマイクの種類によっては表記は異なります。

マイクブーストは 0.0dB としてください。

13 [OK] ボタンを押す

お知らせ

- インターホンマネージャのマイクやスピーカーの設定は、「インターホンマネージャの音量設定」(81ページ) を参照し、インターホンマネージャ側で行ってください。

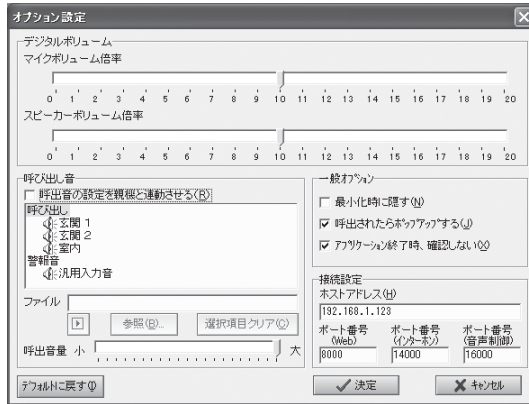
インターホンマネージャの音量設定

インターホンマネージャ用のマイクやスピーカーの音量調整をします。
事前に「パソコンの音量設定」（76 ～ 80 ページ）を行ってください。

1 インターホンマネージャを起動し、玄関子機と通話状態にする

2 通話中に［設定］ボタンをクリックする

- オプション設定画面が表示されます。

3 玄関先と会話を行い、適切なレベルに調整する

画面部品	説明
マイクボリューム倍率	モニター付親機や玄関子機への出力の大きさを変更できます。
スピーカーボリューム倍率	モニター付親機からの入力の大きさを変更できます。
最小時に隠す	最小時にタスクバーに表示されなくなります。再表示させたい場合はタスクトレイ上のアイコンをクリックします。
呼出されたらポップアップする	呼び出し時や警報発報時に、最小化されていても自動的にポップアップするようにします。
アプリケーション終了時、確認しない	インターホンマネージャの［終了］ボタンを押すと、確認画面を表示せず、すぐに終了します。
ホストアドレス	現在のモニター付親機の IP アドレスが表示されます。
Web、インターホン、音声制御ポート番号	現在の各ポート番号が表示されます。
呼び出し音	親機と連動させるのチェックをはずすと、お好みの WAV ファイルを選択できます。設定後、正常に鳴動するかご確認ください。 ただし親機で鳴動している音の長さと異なる場合、音が途中で切れたり通話音声が重畳される場合があります。
ファイル	選択した WAV ファイルから呼び出し音、警報音が変更できます。
選択項目クリア	呼び出し音、警報音が無音となります。
呼出音量	玄関子機からの呼出音の大きさを変更できます。
デフォルトに戻す	オプション設定画面の設定が初期設定に戻ります。
キャンセル	オプション設定画面を閉じます。

次ページに続く

インターホンマネージャについて

4 ［決定］ボタンをクリックする

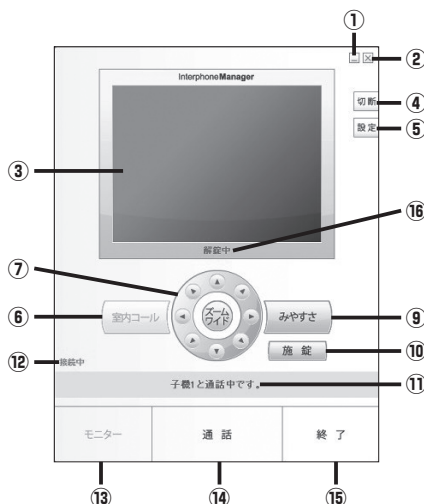
⚠ 警告

- 直接スピーカーに耳をあてて、音量調整を行わないでください。スピーカーボリュームが大きすぎると鼓膜が破れるおそれがあります。

お知らせ

- 通話時、スピーカーボリューム倍率を上げても玄関子機の音が聞こえない場合、マイクボリュームを少しずつ下げてください。（自動交互通話方式のためマイクボリューム倍率が大きいと受話に切り替わらない場合があります。）
- パソコンの「サウンド、音声およびオーディオデバイスのプロパティ」（76 ～ 80ページ）でボリュームを変更すると通話音量も変更されます。
- パソコン環境によって音質が悪いものや通話機能が使えない場合は、再度、パソコンのボリュームを調整してください。（76 ～ 80ページ）

画面各部の名称と機能

インターホンマネージャの画面構成を説明します。
(画面は説明のためのものであり、モニター付親機の設定により実際とは異なる場合があります。)

【画面の説明】

No.	項目	備考
①	最小化ボタン	インターホンマネージャを Windows のタスクバーに収納します。
②	終了ボタン	インターホンマネージャを終了します。
③	映像表示エリア	玄関子機カメラ映像や警報表示画像を表示します。
④	接続／切断ボタン	モニター付親機との「接続」、「切断」を行います。
⑤	設定ボタン	インターホンマネージャのオプション設定を行います。
⑥	室内コールボタン	モニター付親機、増設親機の呼び出しを行います。 ※ 1
⑦	8 方向ボタン	玄関子機のズーム画面を上下左右に操作できます。
⑧	ズームワイドボタン	玄関子機の画面を「ズーム」、「ワイド」に切り替えます。
⑨	みやすさボタン	訪問者の顔がインターホンマネージャの映像表示画面で見にくいときにみやすさ補正の切り替えを行います。
⑩	施錠／解錠ボタン	【電気錠の有無】(45 ページ) が「使用する」に設定されている場合は施錠または解錠ボタンが表示されます。(利用者モードのユーザー名／パスワードを初期値から変更しないと、解錠ボタンは表示されません。) 電気錠解錠時：電気錠を施錠します。 電気錠施錠時：電気錠を解錠します。(通話中のみ) ※ 2
⑪	状況表示エリア	現在のインターホンマネージャの状況を表示します。(待受時は表示されません)
⑫	接続状態表示エリア	モニター付親機とのネットワーク接続状態を表示します。
⑬	モニターボタン	玄関子機の映像をモニターします。 モニター中は玄関子機の切り替えを行います。(子機複数接続時)
⑭	通話ボタン	呼び出し中やモニター中に玄関子機やモニター付親機および増設親機と通話をします。 プレストークの切り替わりはネットワーク遅延により通話が途切れることがあります。
⑮	終了ボタン	モニターや通話を終了します。
⑯	施錠／解錠状態表示	現在の電気錠の状態を表示します。(電気錠接続時のみ)

- 通話音量･呼出音量は、インターホンマネージャの設定、パソコンの設定、ヘッドセットなどのボリュームによって変化します。モニターや通話をする際は音量に十分注意してください。

※ 1 インターホンマネージャ同士の室内通話はできません。
※ 2 パソコンとモニター付親機の時刻が前後 5 分以上ずれてしまうと解錠しません。
- ポータルサイト未契約の場合：親機でパソコンの時刻と合わせて設定してください。(15 ページ)
- ポータルサイト契約の場合：パソコン側の時刻を親機の時刻と合わせて設定してください。

画面各部の名称と機能

プレストークモード

インターホンマネージャ（パソコン）の周りの音が大きく音が途切れるときに便利です。使い方はモニター付親機と同じです。「周りが騒がしいときは」（19 ページ）を参照してください。

警報表示画面

非常警報やセンサー警報などがあった場合、警報画面と警報音でお知らせします。
※画面表示や状態表示は警報によって異なります。

- ［終了］ボタン：
  警報の鳴動を止めます。

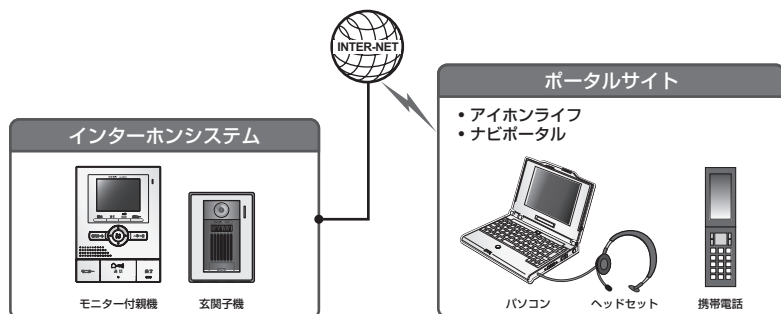
モニター付親機が電源 OFF または初期化中画面

モニター付親機の電源が OFF の場合や、モニター付親機が初期化中の場合は以下に示す画面が表示され、インターホンマネージャは操作できなくなります。その場合は、初期化が終わるまでしばらくお待ちください。

エラー表示画面

表示	内容
インターホンマネージャ - ASP対応ROCOワ... 接続先が見つかりません。 OK	接続開始時にモニター付親機が見つからなかった場合、このメッセージが表示されます。 ネットワークの切断などが考えられますので、再度接続し直してください。
インターホンマネージャ - ASP対応ROCOワ... 同時接続制限を超えています。 時間をおいて再接続してください。 OK	接続人数制限を超えていますので、時間をおいて再度接続してください。 同時に接続できるのは 5 人までです。
インターホンマネージャ - ASP対応ROCOワ... 親機との接続が切断されました。 時間をおいて再接続してください。 OK	接続が不安定などの理由により自動的に切断された場合に表示されます。 （モニター付親機の内部の状態が不安定、または回線状態が不安定） 再接続しても解消されない場合は、ルーター、モデムの再起動やモニター付親機の電源を入れなおしてください。

ポータルサイトとは

ポータルサイトとは、住宅内インターホンシステムを有効に活用するため、インターネット上に開設された有料のサービスサイトです。
ポータルサイトを利用すると、玄関子機からの映像をデータベースに保管し閲覧することができたり、パソコンや携帯電話を利用して、インターホンシステムの各種設定を変更することができます。
ポータルサイトは「アイホンライフポータル」と「ナビポータル※」の2つのサイトから選択できます。

※ナビポータルは、ナビ・コミュニティ（株）が運営提供するポータルサイトです。

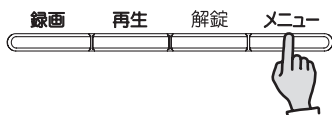
ポータルサイトの詳細については、契約後に送付される各サービスの取扱説明書を参照してください。
本書では、ポータルサイトを利用する上で必要なモニター付親機側での設定と、「ITホームセキュリティサービス」への登録・お申し込みまでの方法を記載しています。
本書に記載された設定や操作は、以下のとおりです。

- **ポータルサービス接続のための各種通信設定（86 ～ 91 ページ）**
- **メール送信設定（90 ～ 91 ページ）**
- **IT サービス契約（92 ～ 93 ページ）**
- **送信メール本文の変更（94 ページ）**
- **メール転送の設定（94 ページ）**
- **威嚇発報鳴動時間の設定（94 ページ）**
- **在宅・外出モードの切替設定（95 ページ）**

ポータルサービスを使用する前に

ポータルサービス接続先の設定

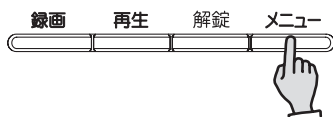
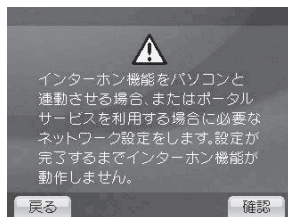
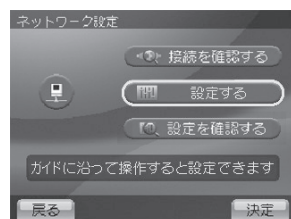
ポータルサービスを利用するために、接続先を設定します。
初期設定値は、「ポータルサービスなし」に設定されています。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して［その他設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して［ネットワーク設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［メニュー 確認 ］ボタンを押す

• 設定確認に関する注意文が表示されます。

5 ［▲］［▼］ボタンを押して［設定する］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

6 [▲][▼]ボタンを押して[ポータルサービス接続先設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

7 [▲][▼]ボタンを押して[アイホンライフ接続]または[ナビポータル接続]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

お知らせ

- 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

【ポータルサービスありに設定した場合】

下記の画面が表示されます。時計の設定はできません。接続するサーバーからの自動設定のため必要ありません。

UPnP の設定

インターネット接続に必要な設定を自動で行う UPnP を設定します。
初期設定値は、「UPnP 有効」に設定されています。

- アイホンライフまたはナビポータル接続設定時に表示されます。

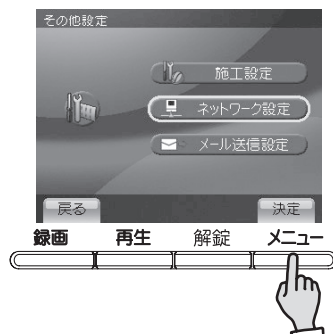
1 待受画面で[メニュー]ボタンを押す

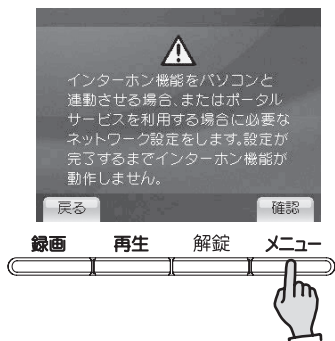
- メニュー画面が表示されます。

2 [▲][▼][◀][▶]ボタンを押して[その他設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

3 [▲][▼]ボタンを押して[ネットワーク設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

➡次ページに続く

ポータルサービスを使用する前に

4 [メニュー 確認] ボタンを押す

- 設定確認に関する注意文が表示されます。

5 [▲] [▼] ボタンを押して [設定する] を選択し、[メニュー 決定] ボタンを押す

6 [▲] [▼] ボタンを押して [UPnP 設定] を選択し、[メニュー 決定] ボタンを押す

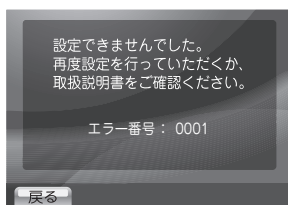
7 [▲] [▼] ボタンを押して [UPnP 有効] を選択し、[メニュー 決定] ボタンを押す

8 UPnP の設定を開始する

お知らせ

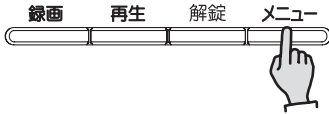
- 「決定」操作は、[ズーム／ワイド] ボタンを押しても、決定できます。

【設定ができなかった場合】

設定ができなかった場合、以下の画面が表示されます。

ルーターのポートフォワードを手動で設定してください。対象のポートはポート番号 (Web)、ポート番号 (インターホン)、ポート番号 (音声制御) (60 ページ) です。

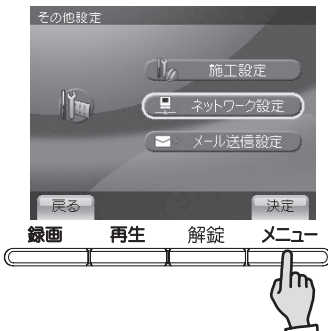
※上記のエラー番号は表示の一例です。

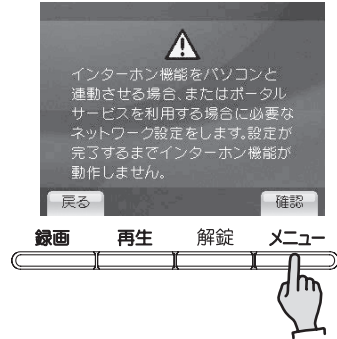
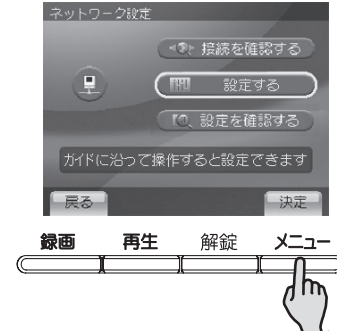
ポータル間通信設定

ポータルサーバーと通信するかどうかの設定をします。
初期設定値は、「通信する」に設定されています。通常は設定を変更しません。
• アイホンライフまたはナビポータル接続設定時に表示されます。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

• メニュー画面が表示されます。

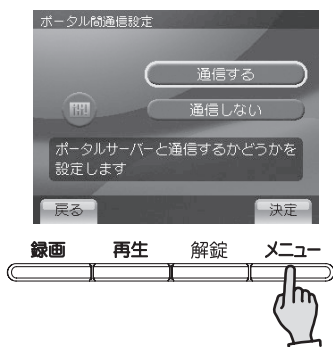
2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して［その他設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

3 ［▲］［▼］ボタンを押して［ネットワーク設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

4 ［メニュー 確認 ］ボタンを押す

• 設定確認に関する注意文が表示されます。

5 ［▲］［▼］ボタンを押して［設定する］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

6 ［▲］［▼］ボタンを押して［ポータル間通信設定］を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

➔次ページに続く

ポータルサービスを使用する前に

7 [▲][▼]ボタンを押して[通信する]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

お知らせ

- 「決定」操作は、[ズーム/ワイド]ボタンを押しても、決定できます。

⚠ 注意

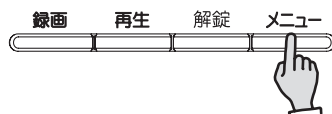
- アイホンライフまたはナビポータル接続設定時に、ポート番号(インターホン)を使用して定期通信を行います。この通信を止めたい場合、「通信しない」に設定してください。
  その場合、住宅外からのインターホンマネージャ連携、携帯電話連携ができなくなります(メールは可能)。

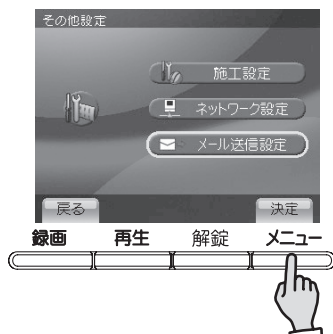
メール送信設定

メール送信の有効・無効を設定します。初期設定値は、「有効にする」に設定されています。

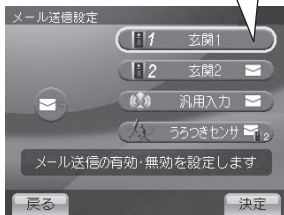
- アイホンライフまたはナビポータル接続設定時に表示されます。

1 待受画面で[メニュー]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

2 [▲][▼][◀][▶]ボタンを押して[その他設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

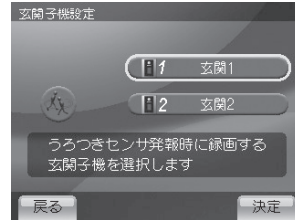
3 [▲][▼]ボタンを押して[メール送信設定]を選択し、[メニュー 決定]ボタンを押す

4 ［▲］［▼］ボタンを押して設定したい項目を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

5 「有効にする」または「無効にする」を選択し、［メニュー 決定 ］ボタンを押す

- 「無効にする」に設定されたメールマークが消えます。

お知らせ

- 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

【うろつきセンサを選択した場合】

うろつきセンサ（ナビ・コミュニティ（株）製 NT-UTTS2）が接続できます。メール送信設定を「有効にする」に設定後、うろつきセンサ検知したときに録画・録音する玄関子機の選択画面が表示されます。

⚠ 注意

- 接続するうろつきセンサの動作等については、付属の施工説明書をお読みください。

お知らせ

- カメラ付玄関子機が設置されている玄関子機を選択してください。カメラなし玄関子機を選択した場合、音声のみ録音となります。
- うろつきセンサが検知している間はインターホンマネージャ、Web アプリケーションからの施錠はできません。

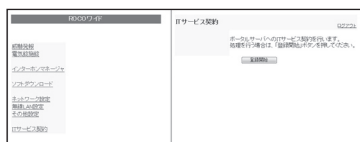
ポータルサービスを使用する前に

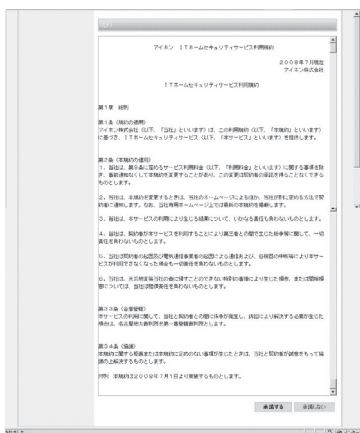
IT サービス契約

IT ホームセキュリティサービスの契約が行えます。
「IT ホームセキュリティサービス」の契約（有料）にはユーザー登録が必要です。
詳しくは「IT ホームセキュリティサービス」の取扱説明書をご覧ください。

1 62 ページの操作1～4に従って操作する

2 メニューの [IT サービス契約] をクリックする

- 画面右側にユーザー登録開始の確認画面が表示されます。

3 [登録開始] ボタンをクリックする

4 利用規約を確認し、[承諾する] ボタンをクリックする

5 ユーザー登録入力欄に入力し、[確認] ボタンをクリックする

- パスワードは、半角英数字 4 ～ 16 文字で入力してください。

- 会員ページログイン用の「パスワード」を、メモなどに控えてください。

6 登録内容を確認し、[確認] ボタンをクリックする

- 登録情報を暗号化（SSL）して送信します。

- Web ユーザー登録が完了します。

- 会員ページログイン用の「お客様ID」を、メモなどに控えてください。

7 [決済方式の登録へ進む] をクリックする

- 「口座振替」か「カード決済（クレジット)」を選択します。選択後は、画面表示に従って登録をしてください。
- 「ログアウト」をクリックすると、接続が終了します。

お知らせ

- Web ユーザー登録が完了すると後日、アイホンライフポータル用の「ログインID」と「パスワード」がアイホンから郵送されます。

【ユーザー情報や決済方式を変更する場合】

1 インターネットブラウザを開き［https://www.aiphonelife.com/］へアクセスします

- ポータルサイトを「お気に入りに追加」すると便利です。

2 「IT ホームセキュリティの契約の確認と変更はこちら」をクリックする

- 会員ページログインが表示されます。

3 「お客様 ID」と「パスワード」を入力して、ログインする

- お客様 ID：IT サービス契約操作 5 で発行された ID
  パスワード：IT サービス契約操作 4 で登録したパスワード
- 会員トップページが表示されます。

4 画面表示に従って設定を変更する

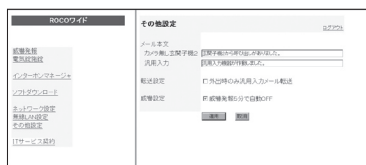
ポータルサービス

ポータルサービスを使用する前に

その他設定

その他の設定では、送信メール本文の変更、メール転送の設定、威嚇発報鳴動時間の設定が行えます。

1 メニューの [その他設定] をクリックする

- 画面右側にその他設定画面が表示されます。

2 各入力欄に設定を入力し、［適用］ボタンをクリックする

- 設定完了画面が表示され、数秒後に画面が更新されます。
- ［取消］ボタン：
  各入力欄が現在の設定値に戻ります。

メール本文

住宅用火災警報器が火災を感知したり、コールボタンが押されたときのメールの本文を変更します。
各入力欄の最大文字数は全角 64 文字、半角 128 文字です。
（メールの受信には別途「IT ホームセキュリティサービス」の契約（有料）が必要です。）

転送設定

住宅用火災警報器が火災を感知したり、コールボタンが押されたときのメール通知を外出時のみに設定します。【外出モード】
初期設定値は「無効」（外出・在宅に関わらずメール通知する）に設定されています。
（メールの受信には別途「IT ホームセキュリティサービス」の契約（有料）が必要です。）

威嚇設定

威嚇発報の鳴動時間を 5 分に設定できます。5 分後自動的に停止します。
未設定の場合は、発報停止の操作を行うまで鳴動が停止しません。

在宅・外出モード切替の設定

外出前に「外出」モードに切り替えることで、外出先の携帯電話やパソコンに訪問者やうろつきセンサーが通知されます。
- アイホンライフまたはナビポータル接続設定時に表示されます。

1 待受画面で［メニュー］ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンを押して［在宅・外出切替］を選択し、［メニュー 決定］ボタンを押す

- 外出モードへの切替画面を表示します。180 秒後に外出モードへ切り替わる間に外出してください。

お知らせ

- 「決定」操作は、［ズーム／ワイド］ボタンを押しても、決定できます。

【キャンセルする場合】

［録画 キャンセル］ボタンを押す。
- メニュー画面に戻ります。

【外出から帰宅した場合】

［在宅・外出切替］を選択し［メニュー 決定］ボタンを押す。

- 在宅モードに切り替わります。

⚠ 注意

- ［在宅・外出切替］はパソコン、携帯電話から、ポータルサーバー上での変更も可能ですが、モニター付親機の表示に反映されません。後から設定した方が優先されます。

設定一覧

設定内容		設定範囲	初期値	設定機器
時計合わせ		2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分～	2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分	親機
呼出音設定・音色	玄関 1	♪1(音色1)･♪2(音色2)･♪3(音色3)･♪4(音色4)･♪5(音色5)	♪ 1(音色 1)	親機
	玄関 2	♪1(音色1)･♪2(音色2)･♪3(音色3)･♪4(音色4)･♪5(音色5)	♪ 2(音色 2)	親機
呼出音設定・鳴り分け	モニター付親機	玄関子機 1: 鳴る・鳴らない 玄関子機 2: 鳴る・鳴らない	玄関子機 1: 鳴る　玄関子機 2: 鳴る	親機
	増設親機 1			親機
	増設親機 2			親機
	増設親機 3			親機
録画設定	玄関 1	ズーム x3 ＋ワイド x3、 ワイド x3 ＋ズーム x3、 ズーム x6、ワイド x6	ズーム x3 ＋ワイド x3	親機
	玄関 2			親機
通話時間		1 分・2 分・3 分・5 分・10 分	1 分	親機
夜間音量自動調整		小さくしない・小さくする	小さくしない	親機
夜間自動照明点灯		「呼出時点灯」･「呼出／モニタ時点灯」･「点灯しない」	「呼出時点灯」	親機
電気錠の有無		「使用しない」・「使用する」	「使用しない」	親機
汎用入力設定	検出方法	ワンショットメーク・ワンショットブレーク・連続メーク・連続ブレーク	ワンショットメーク	親機
	戸外発報 / 鳴動時間	「無し 30 秒間」・「無し 連続」・「有り 30 秒間」・「有り 連続」	「無し 30 秒間」	親機
	戸外発報 / 玄関子機	「玄関 1」・「玄関 2」	「玄関 1」	親機
初期化	録画画像の全消去	保護した画像も全て消去されます	―	親機
	全て初期化	全ての設定を初期化します	―	親機
明るさボリューム	画面の明るさ	1 ～ 10	6	親機
音量ボリューム	受話音量ボリューム	0 ～ 10	8	親機
	呼出音量ボリューム	0 ～ 10	6	親機
ネットワーク設定	有線・無線設定	有線 LAN を使用する・無線 LAN を使用する	有線 LAN を使用する	親機
	UPnP 設定　※ 6	UPnP 有効・UPnP 無効	UPnP 有効	親機
	ポータル間通信設定　※ 6	通信する・通信しない	通信する	親機
	ポータルサービス接続先設定	ポータルサービスなし・アイホンライフ接続・ナビポータル接続	ポータルサービスなし	親機
	IP アドレス	0.0.0.0 ～ 255.255.255.254　※ 1	192.168.1.123	親機･PC（利用者モード）
	サブネットマスク	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255	255.255.255.0	親機･PC（利用者モード）
	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0 ～ 255.255.255.254　※ 1	192.168.1.1	親機･PC（利用者モード）
	DNS サーバアドレス	0.0.0.0 ～ 255.255.255.254　※ 1	192.168.1.1	親機･PC（利用者モード）
	ポート番号 (Web)	0 ～ 9999　※ 2	8000	親機･PC（利用者モード）
	ポート番号 (インターホン)	14000 ～ 14999	14000	親機･PC（利用者モード）
	ポート番号 (音声制御)	16000 ～ 16999	16000	親機･PC（利用者モード）
	有線 MAC アドレス	00:0B:AA:0D:00:00 ～ 00:0B:AA:0D:FF:FF	―	親機･PC（利用者モード）
	無線 MAC アドレス　※ 3	―	―	親機･PC（利用者モード）
メール送信設定	玄関 1/ 玄関 2/ 汎用入力 / うろつきセンサ	有効にする・無効にする	有効にする	親機
	うろつきセンサ対象子機設定	玄関 1/ 玄関 2	玄関 1	親機
利用者モード	ユーザー名	英数字半角 8 字まで	user	PC（利用者モード）
	パスワード	英数字半角 8 字まで	user	PC（利用者モード）
管理者モード	ユーザー名	英数字半角 8 字まで	admin	PC（管理者モード）
	パスワード	英数字半角 8 字まで	aiphone	PC（管理者モード）
無線 LAN 設定	SSID	英数字＋記号 32 文字	―	PC（利用者モード）
	認証	オープン、シェアード、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	オープン	PC（利用者モード）
	暗号	None、WEP(16bit/128bit)、AES、TKIP、AES/TKIP　※ 4	None	PC（利用者モード）
	ステルス機能の有無	有・無	無	PC（利用者モード）
メール本文	カメラ無し玄関子機 2	全角 64 字 / 半角 128 字まで	玄関子機 2 から呼び出しがありました。	PC（利用者モード）
	汎用入力	全角 64 字 / 半角 128 字まで	汎用入力機器が作動しました。	PC（利用者モード）
転送設定	外出時のみ汎用入力メール転送	有効・無効	無効　※ 5	PC（利用者モード）
威嚇設定	威嚇発報 5 分で自動 OFF	ON・OFF	ON	PC（利用者モード）

※ 1 末尾のみ 1 ～ 254　　※ 2 ソフトバンクの携帯電話を使用する場合は、ポート番号（Web）を 80 に設定
※ 3 無線設定のみ表示　　※ 4 暗号選択範囲は認証に依存
※ 5 デフォルトは外出・在宅に関わらず通知 (携帯からも設定操作が可能)
※ 6 ポータルサービス接続先が設定されていない場合、表示されません。

設定情報控え

設定情報をお控えください。
再設定や保守などで設定情報が必要な場合があります。

ネットワーク設定

項目	設定内容
Web アプリケーション用 URL	
IP アドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
DNS サーバアドレス	
ポート番号 (Web)	
ポート番号 (インターホン)	
ポート番号 (音声制御)	
有線 MAC アドレス	
無線 MAC アドレス　※	

※無線 LAN 有効時に表示

故障かな？と思ったら

モニター付親機

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
• メニュー表示灯が点滅している。	• 時刻の設定はされていますか？	• 時刻の設定をしてください。	15～16
• 再生表示灯が点滅している。	• 未再生画像があります。	• 未再生画像が全て再生されると消灯します。	31
• 画面が真っ黒で何も表示されない。	• 待ち受け中は、画面が消えます。	• [モニター] ボタンを押すと、玄関の様子が映ります。	28
• [モニター] ボタンを押しても映らない。	• モニター付親機の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	• モニター付親機の電源スイッチを「ON」にしてください。	10
• 夜間に [モニター] ボタンを押しても夜間照明用 LED が点灯しない。	• モニター付親機の【夜間自動照明点灯】が「呼出時点灯」に設定されていませんか？	• ［通話］ボタンを押すと夜間照明用 LED が点灯します。（室内の音が玄関に聞こえます。）。	44
	• モニター付親機の【夜間自動照明点灯】が「点灯しない」になっていませんか？	• モニター付親機の【夜間自動照明点灯】を「呼出 / モニタ時点灯」にしてください。	44
• 画面が白っぽい、または白い縦筋や輪が表示される。	• 玄関子機のレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません)	• 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、[みやすさ] ボタンを押すことにより症状が軽減される場合があります。	24
• 画面が白っぽかったり黒っぽかったりして見にくい。	• 部屋の明るさにより見づらくなる場合があります。	• 明るさボリュームで見やすい明るさにしてください。	36
• 玄関子機から呼び出しても呼出音が鳴らない。	• モニター付親機の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	• モニター付親機の電源スイッチを「ON」にしてください。	10
	• 呼出音量レベルが「0」になっていませんか？	• 呼出音量ボリュームを調整してください。	37
	• 呼出音の鳴り分け設定が「鳴らない」に設定されていませんか？	• 呼出音の鳴り分け設定を「鳴る」にしてください。	41～42
• 玄関子機からの呼出音・受話音が聞こえにくい。	• モニター付親機の周囲音により聞こえにくい場合があります。	• 呼出音量ボリューム、受話音量ボリュームで聞きやすい音量にしてください。	37
• [通話] ボタンを押しても話ができない。	• 受話音量レベルが「0」になっていませんか？	• 受話音量ボリュームを調整してください。	37
• 通話が途中で切れる、またはほとんど聞こえない。	• 周りで大きな音がしていませんか？	• プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	19

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
• 相手にこちらの声がまったく聞こえない。(こちらには相手の声が聞こえる)	• プレストーク通話になっていませんか？	• プレストーク通話では、[通話] ボタンを押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	19
• 外部機器が反応しているのに、モニター付親機に通知されない。(通知音が鳴らない。)	• 配線に異常がある可能性があります。	• 工事店・販売店にお問い合わせください。	¦
	• 検出方法が正しく設定されていますか？	• 工事店・販売店にお問い合わせください。	¦
•「保護されている件数が 10 件あります。これ以上保護できません」と表示される。	• 保護画像がいっぱい (10 件) になっています。	• 別の画像の保護を解除してから、保護設定をしてください。(保護を解除した画像は、新しい画像により順次消去されます。)	34
• 玄関子機の画面がゆがんで見える。	• 玄関子機のカメラの特性により画面がゆがんで見えます。	• ズーム画面に切り替えて確認してください。	21
• 夜間にズーム画面を上下左右に移動させると被写体がぶれる。	• 夜間は被写体への光量が少なくなるため、ズーム画面を移動させると被写体がぶれて見えにくくなる場合があります。(動く被写体も同様です)	• 周りに照明があると症状が軽減される場合があります。	¦
• 玄関子機から呼ばれたときにモニター画面が自動で切り替わる。	•【録画設定】(43 ページ) によりモニター画面がズーム画面⇔ワイド画面に自動で切り替わります。	•【録画設定】(43 ページ) を変更してください。	43
•【ズームセット機能】(23 ページ) を設定したが玄関子機から呼ばれたときにワイド画面が表示される。	• 自動録画時のズーム画像とワイド画像の組み合わせが優先されます。【録画設定】(43 ページ)	•【録画設定】(43 ページ) を変更してください。	43
「玄関子機の配線がショートしています。配線を確認してください」と表示され、録画表示灯、再生表示灯、解錠表示灯、メニュー表示灯が順番に点滅する。	• 玄関子機の配線がショートしています。	配線を確認し、施工された業者へご連絡ください。	¦
•「増設親機の ID が異常です。ID を確認してください。」と表示され、注意音が鳴る。	• 増設親機の ID 設定が誤っています。	• 増設親機の取扱説明書を参照し、設定を確認してください。	¦
待受画面で明るさ・受話音量ボリュームを回しても何も表示されない。	• 待受画面で調整レベルは表示されません。	調整レベルが表示される画面を確認して操作してください。	36・37

故障かな？と思ったら

カメラ付玄関子機

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
• ポロロロロンと音(通知音)が鳴り続け、夜間照明用LEDが点滅している。	• モニター付親機に接続された住宅用火災警報器やコールボタンなど外部機器が作動しています。	• モニター付親機の[終了]ボタンを押すと、通知音とLED点滅が止まります。作動している外部機器の状況を確認し、適切に対処してください。	50～51

インターホンマネージャ

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
• 呼び出し音が鳴らない。	• パソコンのボリュームがミュートされていませんか？	• パソコンのボリュームを調整してください。	76～80
• インターホンマネージャで通話ボタンを押しても通話ができない。	• インターホンマネージャのボリュームが「0」になっていませんか？	• インターホンマネージャのボリュームを調整してください。	81～82
• インターホンマネージャが起動しても接続できない。	• インターホンマネージャのソフトダウンロード後にデスクトップ上のアイコンまたはスタートアップからインターホンマネージャを起動していませんか？	• [インターホンマネージャを起動する]（76ページ）の操作を1度行ってから、インターホンマネージャを起動してください。	76

こんなときは

ネットワーク設定編

こんなときは	どうしたらいいの？		ページ
• モニター付親機とルーターの接続ができない。	• ルーターの電源は入っていますか？	• ルーター→モニター付親機の順に電源を入れてください。	¦
	• 有線でLAN接続をする場合、モニター付親機とルーターがLANケーブルで接続されていますか？	• モニター付親機とルーターがLANケーブルで確実に接続されていることを確認してください。	¦
	• ルーターのWPS機能を利用して無線でLAN接続をする場合、ルーターのWPSボタンを押してから無線LANの接続が開始されていますか？	• ルーターのWPSボタンを押してから接続を開始してください。(ルーターのWPS機能の詳細については、ご使用のルーターの取扱説明書を参照してください。)	57
	• 無線でLAN接続をする場合、ルーターの電波圏内で接続が行われていますか？	• モニター付親機とルーターを近づけて接続を行ってください。	9
	• 無線LANのMACアドレスフィルタリング機能が有効になっていませんか？	• モニター付親機本体の無線LANのMACアドレスを登録してください。	60
• Webアプリケーションにログインができない。	• Webアプリケーションのユーザー名・パスワードを初期値から変更していませんか？	• ユーザー名・パスワードを忘れてしまった場合、モニター付親機で「全て初期化」を行なってください。利用者モード・管理者モードのユーザー名・パスワードが初期値に戻ります。(ただし全ての録画画像の消去、設定も初期化されます。)	48
• パソコン(インターホンマネージャ)とモニター付親機が連動できない。	• モニター付親機とルーター間、パソコンとルーター間の接続を先に行ってください。		54
	• モニター付親機とルーターの電源は入っていますか？	• ルーター→モニター付親機の順に電源を入れてください。	¦
	• 入力したIPアドレスは合っていますか？	• IPアドレスを確認してください。	60
	• 有線でLAN接続をする場合、モニター付親機とルーターがLANケーブルで接続されていますか？	• モニター付親機とルーターがLANケーブルで確実に接続されていることを確認してください。	¦

こんなときは

こんなときは	どうしたらいいの？		ページ
• 住宅外のパソコン・携帯電話からアクセスできない。	• ルーターを多段で使用していませんか？	• 使用できるルーターは 1 台のみです。	54
	• ルーターの WAN 側にグローバル IP アドレスが付与されていますか？	• グローバル IP アドレスを付与できるプロバイダーと契約してください。	－
• WPS 機能が使えない。	• 無線 LAN 設定の SSID 名、WEP キー、WPA-PSK キーに特殊な記号が入っていませんか？	• 英数字で設定してください。	66
• WPS 機能を使わずに無線 LAN 接続をしたい。	• モニター付親機とルーターのセキュリティ設定は同じですか？	• モニター付親機とルーターを有線 LAN 接続して、親機のネットワーク設定から有線 LAN 設定をしてください。	54～55
		• IP アドレス、ポート番号（Web）（60 ページ）を確認し、同じ LAN 内のパソコンからブラウザを起動し、URL 入力欄に、“http://IP アドレス : ポート番号（Web）”を入力し、親機にアクセスし、利用者モードでログインしてください。	61～62
		• 利用者モードの［無線 LAN 設定］にて、ルーターで設定されているセキュリティ設定と同じ設定になるようにしてください。	66
• インターホンマネージャをアンインストールしたい。	• Windows の「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」で「ASP 対応 ROCO ワイドアプリケーション」を選択し削除してください。（OS によっては操作が異なることがあります。）		－

ルーターとモニター付親機の LAN 接続ができなかった場合のエラー番号表示と対処方法

エラー番号	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
2000	• 有線で LAN 接続をする場合、LAN ケーブルが抜けていませんか？	• LAN ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。	54
3000	• ルーターの設定により、モニター付親機との通信を制限していませんか？	• ルーターの取扱説明書を参照して設定を変更してください。	¦
3010	• ルーターの WPS 機能を利用して無線で LAN 接続をする場合、ルーターの WPS ボタンを押してから接続が開始されていますか？	• ルーターの WPS ボタンを押してから接続を開始してください。(ルーターの WPS 機能の詳細については、ご使用のルーターの取扱説明書を参照してください。)	57
	• 無線で LAN 接続をする場合、ルーターの電波圏内で接続が行われていますか？	• モニター付親機とルーターを近づけて接続を行ってください。	9
	• 動作確認をしていないルーターを使用していませんか？	• 必ず動作確認済みのルーターを使用してください。(動作確認済みのルーターは、当社ホームページをご覧ください。)	17
3020	• 2 台以上のルーターで WPS 機能を実行していませんか？	• モニター付親機と接続できるルーターは 1 台のみです。	56～57

UPnP 設定ができなかった場合のエラー番号表示と対処方法

エラー番号	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
0001～0002	• 親機がネットワークに接続できていません。	• 接続を確認してください。 • LANケーブルが抜けていませんか？ • 無線 LAN との接続が出来ていますか？	¦
	• ルーターの電源は入っていますか？	• ルーターの電源を入れてください。	¦
	• ルーターの設定により、モニター付親機との通信を制限していませんか？	• ルーターの取扱説明書を参照して設定を変更してください。	¦
0003～0004	• UPnP が失敗しました。	• ポートフォワードを手動で設定してください。	87～88

※確認後、原因がわからないときは、電源スイッチを「OFF」にして『アフターサービスについて』をお読みください。

お手入れするには

⚠ 注意

- お手入れの際は、安全のためにモニター付親機の電源を切ってください。
  感電の原因になることがあります。

外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
液晶画面の汚れは、表面が傷つきやすいため、必ず市販の眼鏡クリーナークロス等で軽くふき取ってください。

シンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。また、たわし、サンドペーパーなどを使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。

仕様

JH-2MYED-T(モニター付親機)

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時 3.4W 最大 9.4W
呼出音	4点打電子チャイム音(ピンポーン、ピンポーン)など
通話方式	拡声自動交互通話 / プレストーク通話
モニター	3.5型 TFT カラー液晶
使用周囲温度	0～40℃
材質	本体:自己消火性 ABS 樹脂 アクリルパネル:難燃性樹脂
色調	ピュアホワイト
寸法(mm)	135(幅)× 185(高)× 31(奥行)
質量	約 480g
有線 LAN インターフェース	イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)
無線 LAN インターフェース	無線 LAN (IEEE802.11b/g/n)

JH-DA(カメラ付玄関子機)

電源電圧	モニター付親機から供給
撮像素子	固体撮像素子(CMOS)
撮像範囲	カメラ前方 50cm にて 約 70cm(上下)×約 90cm(左右) (ワイド時 左右約 170°) ※映る範囲は目安であり、設置環境により変化する場合があります。
最低被写体照度	カメラ前方 50cm にて 5 ルクス
通話方式	拡声自動交互通話
使用周囲温度	－10～60℃
材質	自己消火性樹脂
色調	本体:ブラック パネル:シルバー
寸法(mm)	97(幅)× 129(高)× 35.5(奥行)
質量	約 190g

アフターサービスについて（修理を依頼されるとき）

修理･お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

●製品保証書のお買い上げ日、店名･捺印をお確かめいただき、よくお読みのあと保管してください。
･保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
･保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
●使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

製 品 保 証 書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名：JH-24（JH-2MYED-T, JH-DA）

■保証期間　：お買い上げ日より **2 年間**

■お買い上げ日　：　　年　　月　　日

販売店　　　　印

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アイホン株式会社

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
　②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
2. 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
3. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
　①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
　②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下、冠水などによる故障および損傷
　③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
　④本保証書のご提示が無い場合
　⑤本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　⑥離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
　⑦商品に異常が認められない場合
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
・This warranty is valid only in Japan.

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて
アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。

■本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社支店・営業所までご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
■高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計､製造されています｡日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、Ⓡ、Ⓒなどのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】
■修理のご依頼は「修理受付センター」へ
フリーダイヤル **0120-037-704** ●年中無休（365日）受付
■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ
フリーダイヤル **0120-141-092** ●土･日曜、祝日、およびお盆、年末･年始、ゴールデンウィークを除く。
（ご注意：携帯電話からのご相談はできません。）
携帯電話からは**0565-43-1390**へおかけください。

アイホン株式会社
〒456-8666 名古屋市熱田区神野町2-18
ホームページhttp://www.aiphone.co.jp

FK1720 Ⓐ P0611 KQ 53193